

# 茨城県移動性・安全性向上委員会

---

## 第20回委員会資料(移動性)

平成29年8月1日

国土交通省 常陸河川国道事務所

# 目次

---

1. これまでの検討経緯と今回の論点	.....	2
2. 渋滞対策の進捗状況確認	.....	6
3. 最新の交通状況による分析	.....	9
4. 渋滞対策箇所の効果確認	.....	13
5. 主要渋滞箇所の見直し	.....	27
6. 優先検討箇所の検討状況	.....	33
7. ピンポイント渋滞対策について	.....	36

# 1. これまでの検討経緯と今回の論点

---

▶ 平成17年以降、合計14回(移動性)の委員会と3回のパブリックコメントを実施して取り組み推進。

開催	茨城県移動性向上委員会		
第1回 (H17年11月)	・検討項目・スケジュールの確認	・「移動性障害箇所(候補)」の抽出の考え方	
第2回 (H18年1月)	・「移動性障害箇所(候補)」について	・パブリックコメントにあたっての留意点	
第3回 (H18年3月)	・H17移動性障害箇所29箇所選定		
第4回 (H18年10月)	・H17移動性障害箇所の対策案について		
開催	茨城県移動性・安全性向上委員会 (委員会の統合)		
第1回 (H21年2月)	・H17移動性障害箇所のフォローアップ		
第2回 (H22年11月)	・H17移動性障害箇所の進捗状況		
第3回 (H22年12月)	・H17移動性障害箇所のソフト対策実施状況		
第4回 (H23年11月)	・H17移動性障害箇所のフォローアップ		
第5回 (H24年7月)	・全国的な渋滞対策の取り組み方針 ・渋滞箇所等の特定方針(抽出指標の検討)		
第6回 (H24年11月)	(安全性に関する議題のみ)		
第7回 (H24年12月)	・主要渋滞箇所の特定	・今後の渋滞対策の推進	
第8回 (H25年2月)	(安全性に関する議題のみ)		
第9回 (H25年6月)	・渋滞対策の基本方針の検討	・今後の渋滞対策の検討(案)	
第10回 (H25年10月)	(安全性に関する議題のみ)		
第11回 (H26年3月)	(安全性に関する議題のみ)		
第12回 (H26年8月)	・渋滞対策の進捗状況 ・対策検討箇所の考え方	・最新データによるモニタリング結果 ・道路を「賢く使う」観点での渋滞対策のあり方	
第13回 (H26年9月)	(安全性に関する議題のみ)		
第14回 (H27年1月)	(安全性に関する議題のみ)		
第15回 (H27年8月)	(安全性に関する議題のみ)		
第16回 (H27年10月)	・渋滞対策の進捗状況確認 ・渋滞対策箇所の効果確認	・最新の交通状況による分析 ・優先検討箇所の検討状況	
第17回 (H28年3月)	(安全性に関する議題のみ)		
第18回 (H28年8月)	・渋滞対策の進捗状況確認 ・渋滞対策箇所の効果確認	・最新の交通状況による分析 ・主要渋滞箇所の見直し	・優先検討箇所の検討状況
第19回 (H29年3月)	(安全性に関する議題のみ)		
第20回 (H29年8月)	・渋滞対策の進捗状況確認 ・主要渋滞箇所の見直し	・最新の交通状況による分析 ・優先検討箇所の検討状況	・渋滞対策箇所の効果確認 ・ピンポイント渋滞対策の検討

パブリックコメント 平成18年2月～3月

◇移動性障害箇所(候補)に関する意見について

パブリックコメント 平成21年3月～4月

◇平成17年度に選定した「移動性障害箇所」・「交通安全要対策箇所」について  
◇新たな「移動性障害箇所」・「交通安全要対策箇所」について

パブリックコメント 平成24年11月

◇主要渋滞箇所及びその他の渋滞箇所の確認

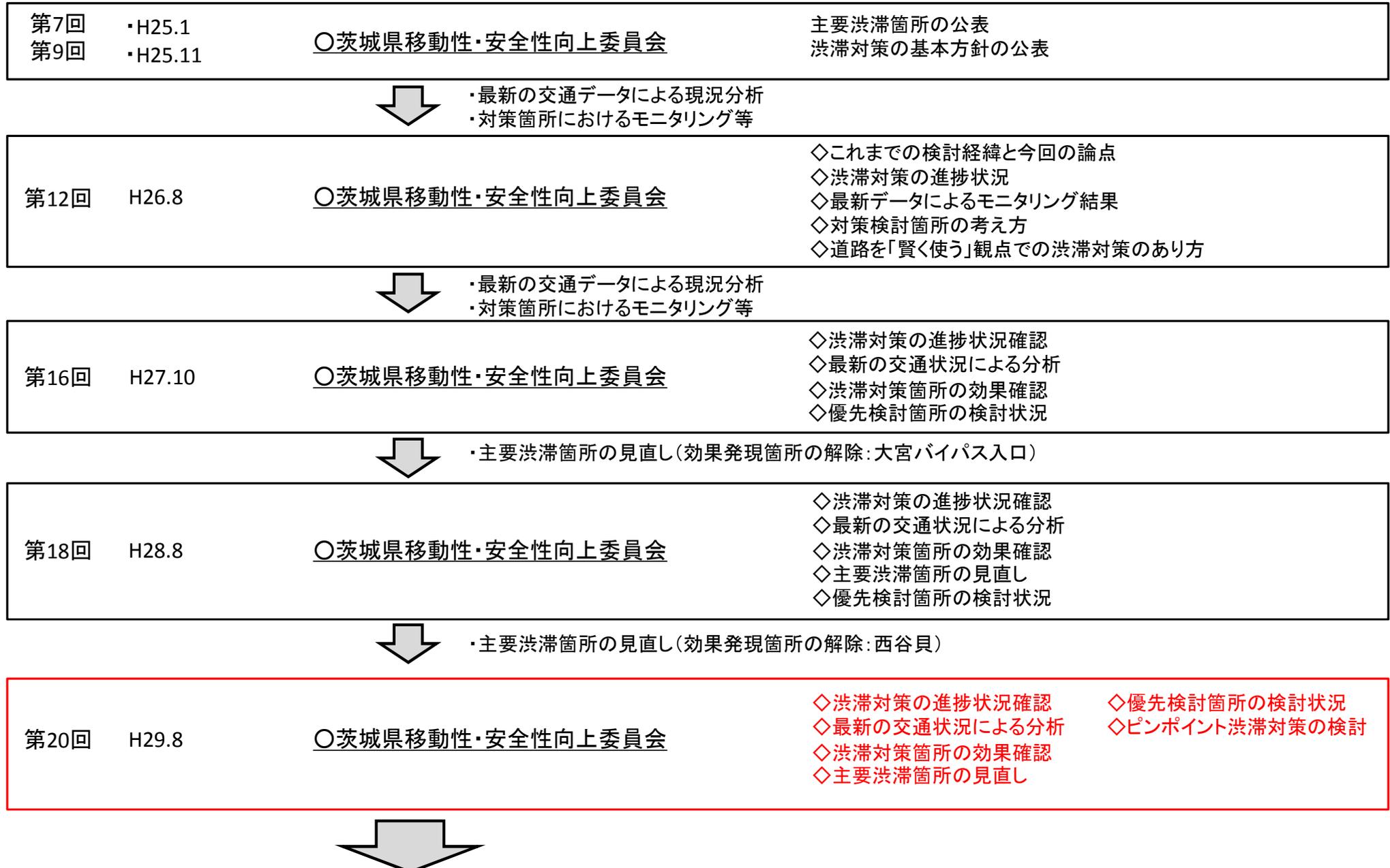
主要渋滞箇所公表 平成25年1月

◇主要渋滞箇所の公表

対応方針の公表 平成25年11月

◇対応方針の公表

◆茨城県移動性・安全性向上委員会の進め方(案)



優先検討箇所の検討、合同現地診断、モニタリングの継続、主要渋滞箇所の見直し

## ◆今回の論点

○これまでの取り組みを踏まえ、以下の点について意見交換を実施していきたい。

## ①渋滞対策の進捗状況確認

- ・主要渋滞箇所における対策の進捗状況

## ②最新の交通状況による分析

- ・最新データによる主要渋滞箇所のモニタリング結果

## ③渋滞対策箇所の効果確認

- ・主要渋滞箇所公表以降に開通した事業（春日部古河バイパス、酒門町交差点改良、圏央道[境古河IC～つくば中央IC]）について対策効果を確認。また、H28年度に開通した事業（国道6号土浦バイパス、国道124号神栖拡幅、梅香下千波線）について事業の概要を紹介。

## ④主要渋滞箇所の見直し

- ・渋滞対策により改善がみられる箇所について見直しを実施。
- ・解除箇所の継続モニタリング（前回解除箇所：西谷貝）

## ⑤優先検討箇所の検討状況

- ・対策案を優先的に検討する箇所の絞り込み方法に基づいて抽出された箇所の中から、合同現地診断の候補箇所を抽出。

## ⑥ピンポイント渋滞対策について

- ・優先検討箇所の中から、少ない費用かつスピーディーな対策が可能であり、効果の発現が期待できるピンポイント渋滞対策箇所を抽出。（国道6号公設市場前交差点）

## 2. 渋滞対策の進捗状況確認

---

◆主要渋滞箇所における対策の進捗状況

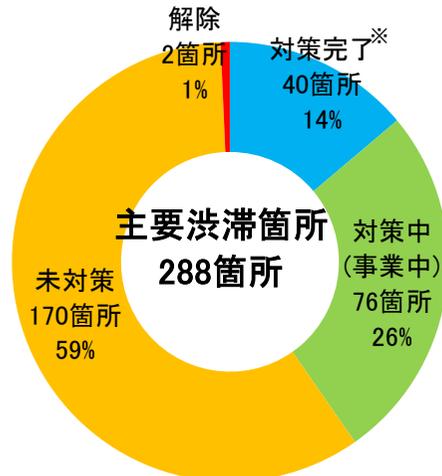
- 主要渋滞箇所にて特定された288箇所について、渋滞対策の進捗状況を確認。
- 対策完了箇所は40箇所(14%)、対策中(事業中)箇所は76箇所(26%)。

主要渋滞箇所	集約されるエリア数	集約される区間数	箇所数
288箇所	2エリア ※33箇所が含まれる	54区間 ※128箇所が含まれる	127箇所

■主要渋滞箇所への効果が期待できる主な開通事業※

※既存事業の開通(完了):主要渋滞箇所特定に用いたデータの取得年次(H23年)以降に開通した事業。

■対策の進捗状況

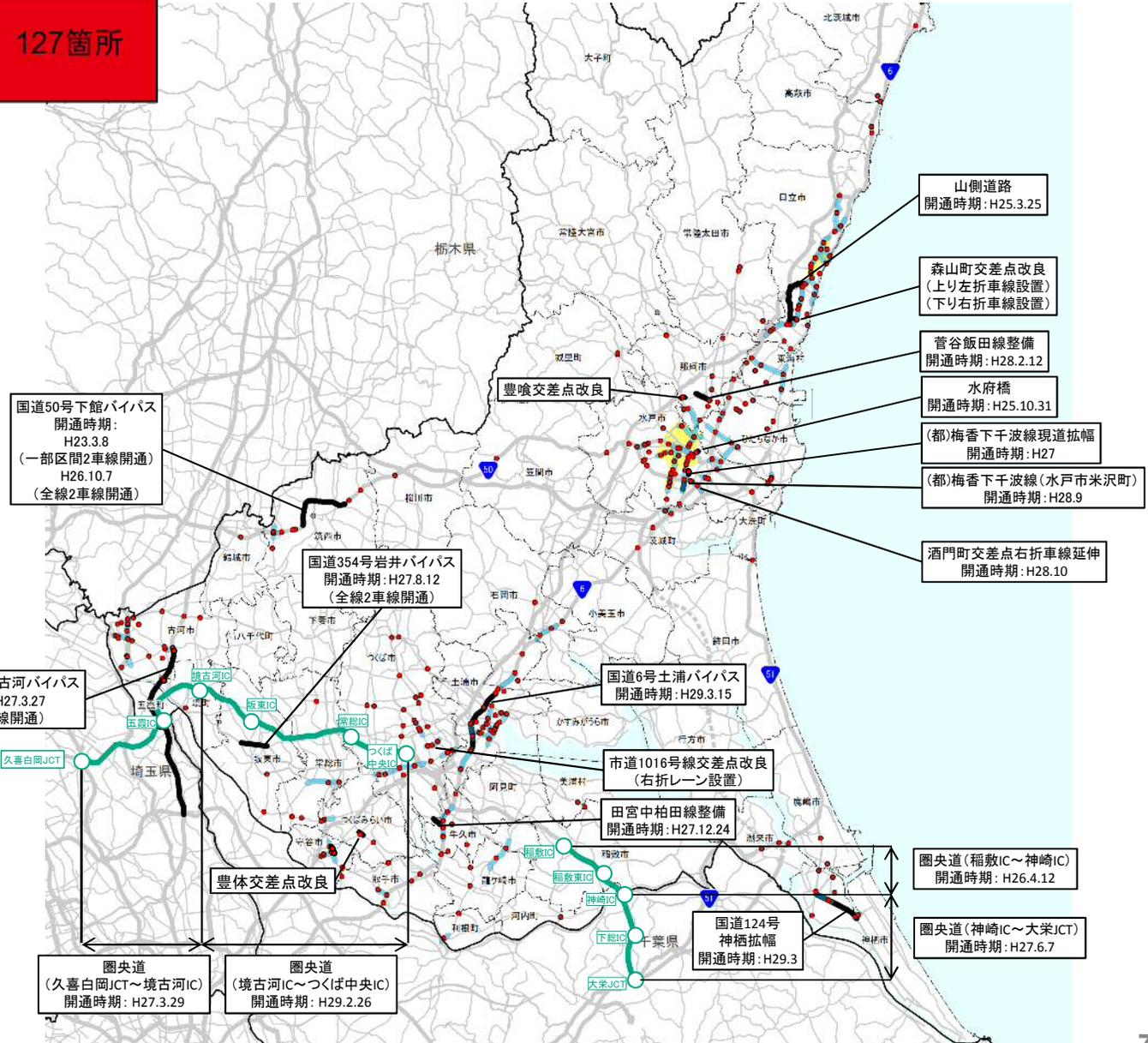


※主要渋滞箇所の対策として位置づけられた事業が完了した場合(複数事業の場合はいずれか一つが完了した場合)を対策完了とした。

凡例

- <主要渋滞箇所>
  - 箇所
  - 区間
  - エリア
- <道路種別>
  - 高速道路
  - 一般県道以上
  - 市町村道

— 主要渋滞箇所への効果が期待できる主な開通事業



◆道路を「賢く使う」観点で実施している渋滞対策 ～国営ひたち海浜公園～

- 国営ひたち海浜公園ではこれまで、今ある道路を賢く使って、道路交通の課題を効率的に克服する様々な取り組みを実施。
- 昨年度は、多くの来場者が想定されるコキアの紅葉期間に、スムーズな駐車場への入庫や周辺道路の混雑緩和を目的として、臨時駐車場の一部エリアにて駐車場の事前予約を試行。(実施主体=常陸河川国道事務所)

■これまでの取り組み事例

ネモフィラハーモニー(4～5月)、コキアカーニバル(9～10月)等のイベント開催時における周辺道路の混雑緩和を図るため、迂回誘導、パーク&ライド、駐車場の満空情報等の対策を実施。

○道路利用者への情報提供

- ・常陸那珂有料道路本線に著しい渋滞が発生した際に、東水戸道路の道路情報板に渋滞情報を表示。
- ・Webと連動したリアルタイムの駐車場満空情報の提供、混雑迂回ルートへの提示。

○他の観光施設との連携

- ・阿字ヶ浦海岸でGWに開催される「里浜げんき市場」において、海岸の駐車スペースと無料シャトルバスでひたち海浜公園へ向かう、パーク&ライドサービスを実施。

○公共交通の利用促進として、入園券とバス及び鉄道乗車券のセット販売

■Webと連動したリアルタイムの駐車場満空情報の提供

調査日時 10月23日 11時00分

西駐車場	西臨時駐車場
満車です	満車です
南駐車場	海浜口駐車場
残りわずか	満車です
第1臨時駐車場	第2臨時駐車場
残りわずか	満車です
第3臨時駐車場	第4臨時駐車場
空車	残りわずか

■混雑時における迂回誘導ルートの提示



出典:国営ひたち海浜公園HP

■駐車場事前予約の試行

昨年度は、多くの来場者が想定されるコキアの紅葉期間において、スムーズな駐車場への入庫や周辺道路の混雑緩和を目的として、臨時駐車場の一部エリアにて駐車場の事前予約を試行。

■試行期間： 平成28年10月16日(日)および10月23日(日)

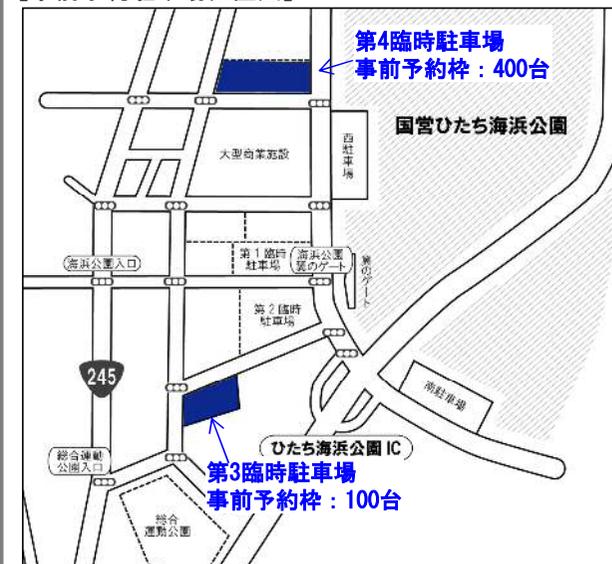
■事前予約エリアを設定する駐車場(台数)：

- ・第3臨時駐車場：公園入口翼のゲートまで約900m  
(8:30～17:00 50台、8:30～13:00 50台、13:00～17:00 40台)
- ・第4臨時駐車場：公園入口翼のゲートまで約1,400m  
(8:30～17:00 200台、8:30～13:00 200台、13:00～17:00 160台)

※事前予約の対象は普通車のみ。  
※当日10分程度のアンケート調査を実施。

■事前予約方法：  
特設予約サイトを開設し、先着順にて予約を受付。

【事前予約駐車場位置図】



【配付チラシ】



### **3. 最新の交通状況による分析**

---

◆茨城県内の主要渋滞箇所(一般道)とモニタリング方法

- 茨城県内の一般道では、288箇所が主要渋滞箇所として特定(H25年1月24日公表)。
- 前々回のモニタリング結果(H26.1~12)より、1箇所(大宮バイパス入口)を解除、前回のモニタリング結果(H27.1~12)より、1箇所(西谷貝)を解除し、残る未解除の主要渋滞箇所は286箇所。  
⇒残る未解除の主要渋滞箇所について最新のプローブデータ(H28.1~12)によるモニタリングを実施。

**主要渋滞箇所**  
**【一般道】 288箇所**  
 (2エリア(33箇所)、54区間(128箇所)、127箇所)

- 渋滞多発**
- 平日における速度低下箇所 87箇所
    - ・平日昼間12時間の平均旅行速度が20km/h以下の箇所
    - ・平日ピーク時の平均旅行速度が20km/h以下の箇所
- 特定日に混雑**
- 休日における速度低下箇所 9箇所
    - ・休日ピーク時の平均旅行速度が20km/h以下の箇所
- 本委員会における意見箇所**
- 過去の委員会における意見箇所 5箇所
- 
- パブコメによる追加意見箇所 187箇所**
- パブリックコメントによる意見箇所
    - ↓ データで確認
    - ・平日昼間12時間の平均旅行速度が20km/h以下の箇所
    - ・平日ピーク時の平均旅行速度が20km/h以下の箇所
    - ・休日ピーク時の平均旅行速度が20km/h以下の箇所
  - 道路管理者、事業者等からの意見箇所



大宮バイパス入口、  
西谷貝を解除

最新のプローブデータによるモニタリングを実施  
 データ期間: **平成28年1月~12月(1年間)**

- 【指標】**  
 下記のいずれかに該当する箇所
- ①平日昼間12時間の平均旅行速度が20km/h以下の箇所
  - ②平日ピーク時の平均旅行速度が20km/h以下の箇所
  - ③休日ピーク時の平均旅行速度が20km/h以下の箇所

◆最新データによる主要渋滞箇所(一般道)のモニタリング結果

- 主要渋滞箇所のうち、最新のプローブデータ(H28.1~12)によるモニタリング結果から、指標を上回る箇所(速度が改善した箇所)は24箇所。
- 今後も継続してモニタリングを実施すると共に、指標を上回る箇所については分析を行う。

	主要渋滞箇所				今回のモニタリング(H28.1-12)で指標を上回る箇所			
	直轄国道	都道府県	市町村	合計	直轄国道	都道府県	市町村	合計
素案 渋滞多発 特定日に混雑 本委員会における意見箇所	55	45	0	100	7	12	0	19
パブコメによる追加意見箇所	51	115	20	186	1	2	2	5
解除済み箇所*	1	1	0	2				
合計	107	161	20	288	8	14	2	24

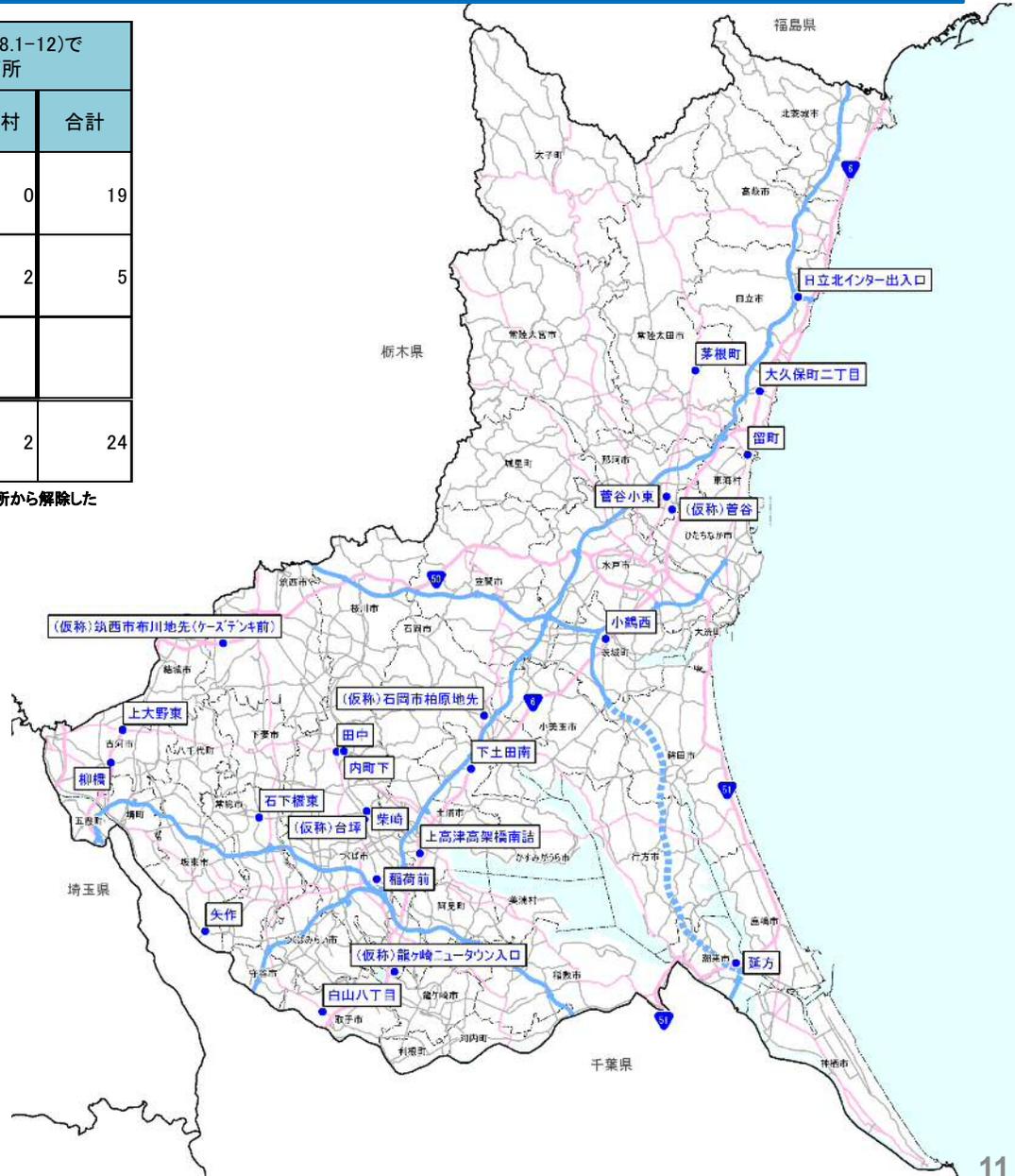
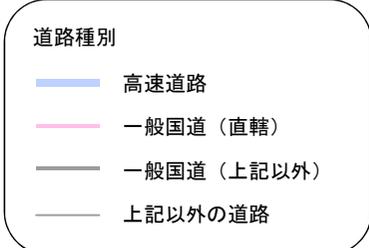
\*大宮バイパス入口交差点、西谷貝交差点は過年度のモニタリング結果より主要渋滞箇所から解除した

**【指標】**  
下記のいずれかに該当する箇所

- ・平日昼間12時間平均旅行速度が20km/h以下
- ・平日ピーク時平均旅行速度が20km/h以下
- ・休日ピーク時平均旅行速度が20km/h以下

**凡例**

- 今回のモニタリング(H28.1-12)で指標を上回る箇所(24箇所)



【参考】主要渋滞箇所(一般道)のモニタリング結果 前回結果との比較

要素	主要渋滞箇所				今回のモニタリング(H28.1-12)で指標を上回る箇所				前回のモニタリング(H27.1-12)で指標を上回る箇所				前々回のモニタリング(H26.1-12)で指標を上回る箇所			
	直轄国道	都道府県	市町村	合計	直轄国道	都道府県	市町村	合計	直轄国道	都道府県	市町村	合計	直轄国道	都道府県	市町村	合計
渋滞多発 特定日に混雑 本委員会における意見箇所	55	45	0	100	7	12	0	19	9	9	0	18	10	10	0	20
パブコミによる追加意見箇所	51	115	20	186	1	2	2	5	1	2	1	4	0	4	1	5
解除済み箇所*	1	1	0	2												
合計	107	161	20	288	8	14	2	24	10	11	1	22	10	14	1	25

\*大宮バイパス入交差点、西谷員交差点は過年度のモニタリング結果より主要渋滞箇所から解除した

■H26、H27、H28のモニタリングで指標を上回る箇所

No	管理者	路線名	箇所名	H28.1-12	H27.1-12	H26.1-12	備考
8	都道府県	一般国道354号	釈迦北	○	○		
13	都道府県	千葉竜ヶ崎線	栄橋			○	
14	直轄	一般国道6号	中村陸橋下			○	
17	都道府県	一般国道354号	稲荷前	○	○	○	
23	直轄	一般国道6号	大久保町二丁目	○	○	○	
30	都道府県	一般国道349号	菅谷小東	○	○	○	
31	都道府県	つくば野田線	矢作	○	○	○	
38	直轄	一般国道50号	西谷員	-	○	○	H28解除
46	都道府県	日立いわき線	日立北インター出入口	○	○	○	
49	都道府県	水戸神栖線	借楽園下				
59	直轄	一般国道4号	柳橋	○	○	○	
61	直轄	一般国道4号	上大野東	○	○	○	
73	直轄	一般国道6号	下土田南	○	○	○	
74	直轄	一般国道6号	国土交通省前	○	○	○	
77	都道府県	土浦境線	柴崎	○	○	○	
78	都道府県	一般国道294号	白山八丁目	○	○	○	
79	都道府県	土浦境線	石下橋東	○	○	○	
83	都道府県	一般国道355号	(仮称)石岡市柏原地先	○	○	○	
86	都道府県	一般国道125号	田中	○	○	○	
87	都道府県	一般国道245号	留町	○	○	○	
89	直轄	一般国道6号	小鶴西	○	○	○	
90	直轄	一般国道50号	(仮称)筑西市布川地先(ケーステン前)	○	○	○	
93	直轄	一般国道50号	門井	○	○	○	
95	都道府県	一般国道125号	内町下	○	○	○	
96	直轄	一般国道51号	延方	○	○	○	
100	都道府県	一般国道118号	大宮バイパス入口	-	-	○	H27解除
101	直轄	一般国道6号	中真工業団地入口		○	○	
163	市町村	市道	(仮称)龍ヶ崎ニュータウン入口	○			
183	都道府県	土浦大曾根線	(仮称)台坪	○			
203	市町村	市道	(仮称)菅谷	○	○	○	
215	都道府県	国道293号	世矢小入口			○	
235	都道府県	国道294号	(仮称)百合ヶ丘4丁目			○	
245	都道府県	取手つくば線	(仮称)二三成橋			○	
253	都道府県	国道349号	茅根町		○	○	
265	直轄	国道6号	上高津高架橋南詰	○	○		

○: 指標を上回る箇所

今回のモニタリング(H28.1-12)で指標を上回る箇所(24箇所)

- H26,H27,H28いずれも指標を上回る箇所(13箇所)
- H27,H28いずれも指標を上回る箇所(3箇所)
- 上記以外の箇所(8箇所)



道路種別

- 高速道路
- 一般国道(直轄)
- 一般国道(上記以外)
- 上記以外の道路

## 4. 渋滞対策箇所の効果確認

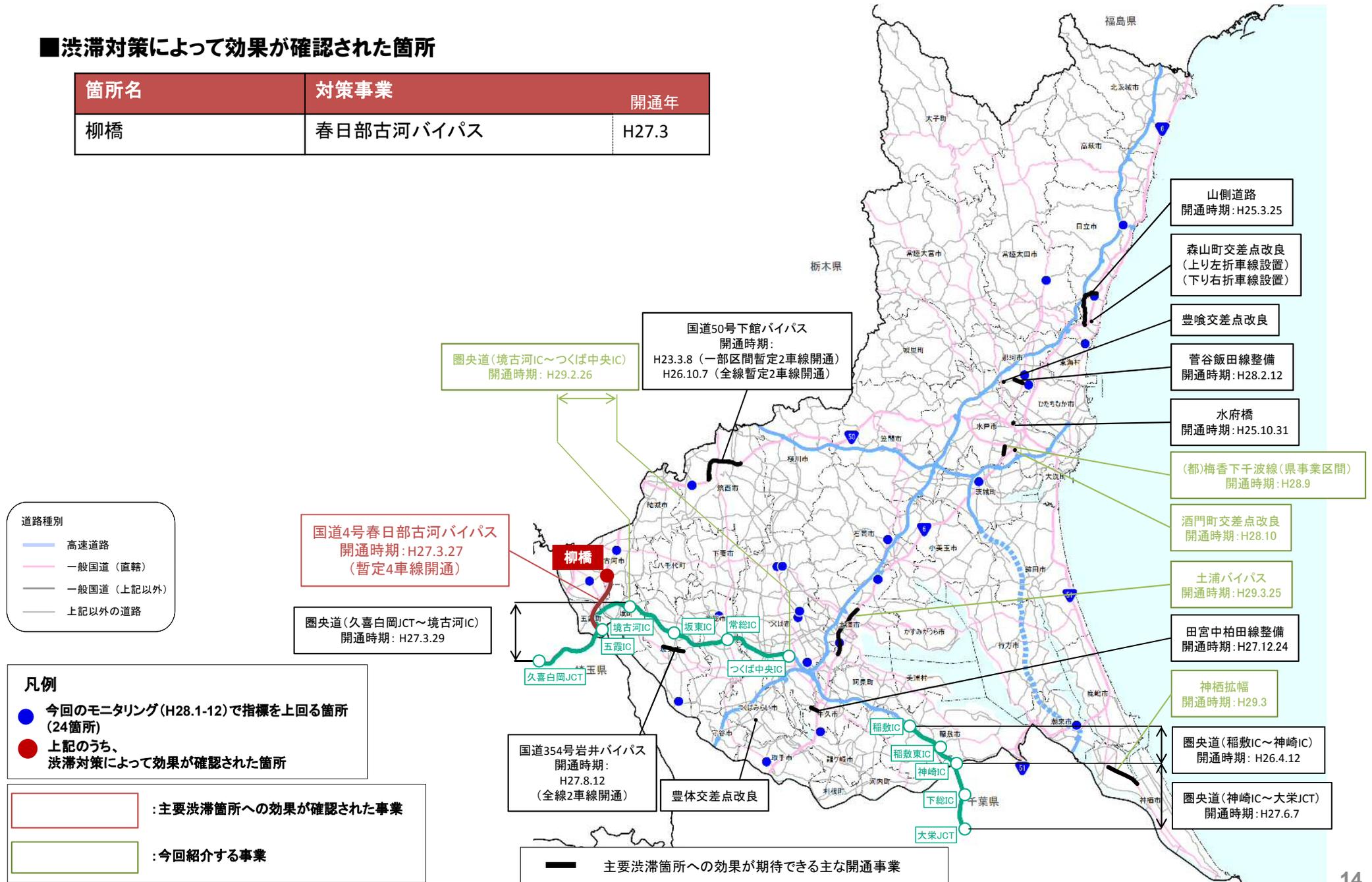
---

◆渋滞対策箇所の効果確認結果

➤ 渋滞対策の効果が確認される箇所(渋滞対策箇所かつモニタリングで指標を上回る箇所(速度が改善した箇所))は、柳橋が該当する。

■渋滞対策によって効果が確認された箇所

箇所名	対策事業	開通年
柳橋	春日部古河バイパス	H27.3



◆ 国道4号春日部古河バイパスの開通による効果検証

【事業概要】

- 新4号国道(春日部古河バイパス)は、渋滞緩和や交通安全の確保を目的とした4車線化や交差点の立体化事業であり、昭和49年より整備を進めてきたものである。
- 平成27年3月に、埼玉県側は椿(南)交差点～埼玉・茨城県境間5.6km、茨城県側は埼玉・茨城県境～柳橋交差点間11.2kmを4車線で開通し、春日部古河バイパスの全線約21.5kmが4車線開通となった。

春日部古河バイパス (L=約21.5km)  
(埼玉県春日部市下柳～茨城県古河市柳橋)

【埼玉県区間】

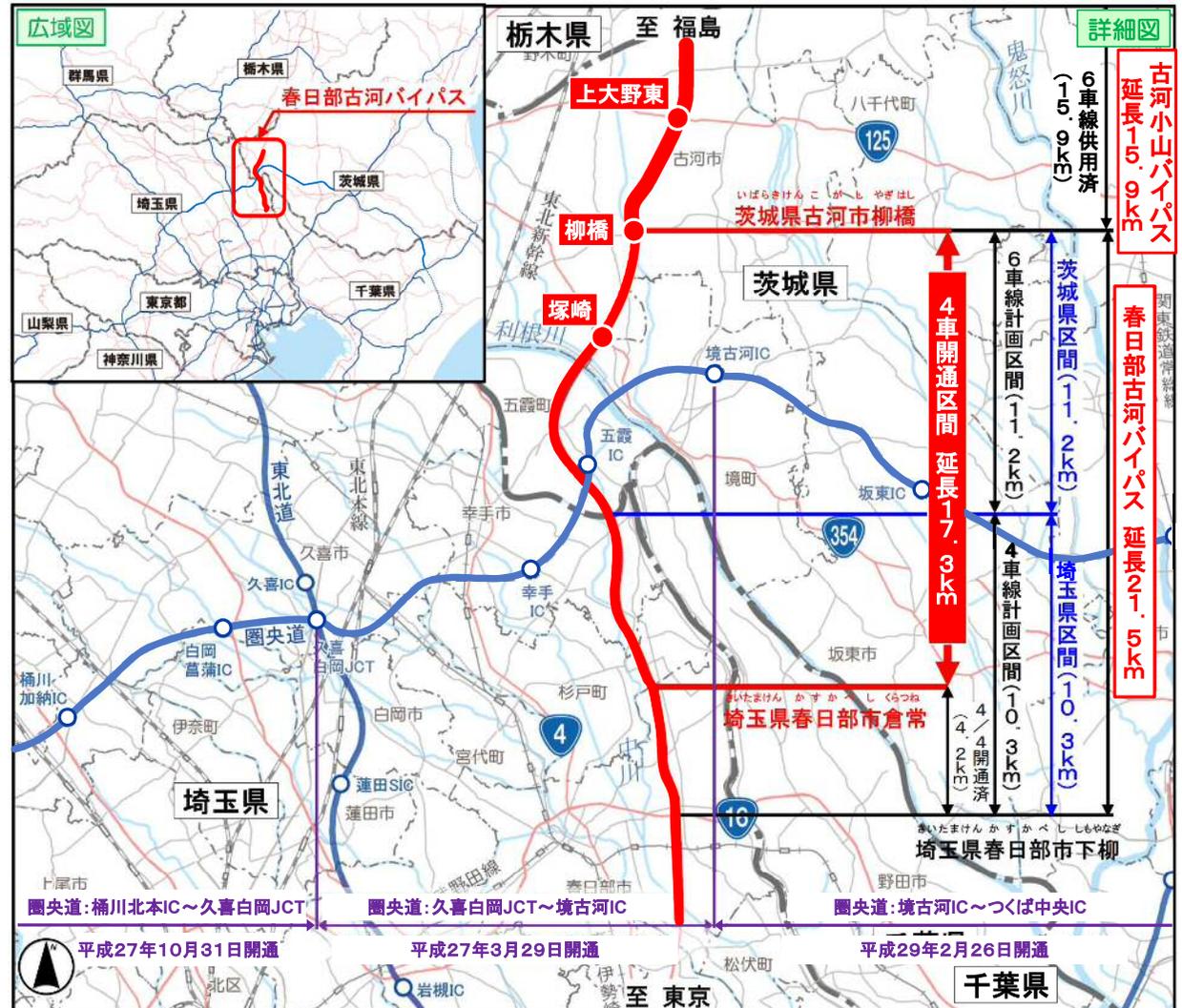
昭和46年3月26日	都市計画決定
昭和49年度	事業着手
昭和51年度	用地買収着手
昭和59年3月まで	暫定2車線全線開通(2/4車線)
平成13年7月	庄和IC交差点立体化(2/4車線)
平成18年度	4車線化整備着手
平成21年1月	庄和IC北交差点～立野西交差点間1.7km 4車線化開通
平成22年3月	立野西交差点～椿(南)交差点間2.5km 4車線化開通
平成26年3月	庄和IC交差点立体化(4/4車線)
平成27年3月	椿(南)交差点～埼玉・茨城県境間5.6km 4車線化開通(4/4車線)

【茨城県区間】

昭和46年1月21日	都市計画決定
昭和49年度	事業着手
昭和50年度	用地買収着手
昭和60年3月まで	暫定2車線全線開通(2/6車線)
平成18年度	6車線化整備着手
平成27年3月	埼玉・茨城県境～柳橋交差点間 11.2km 4車線開通(4/6車線)

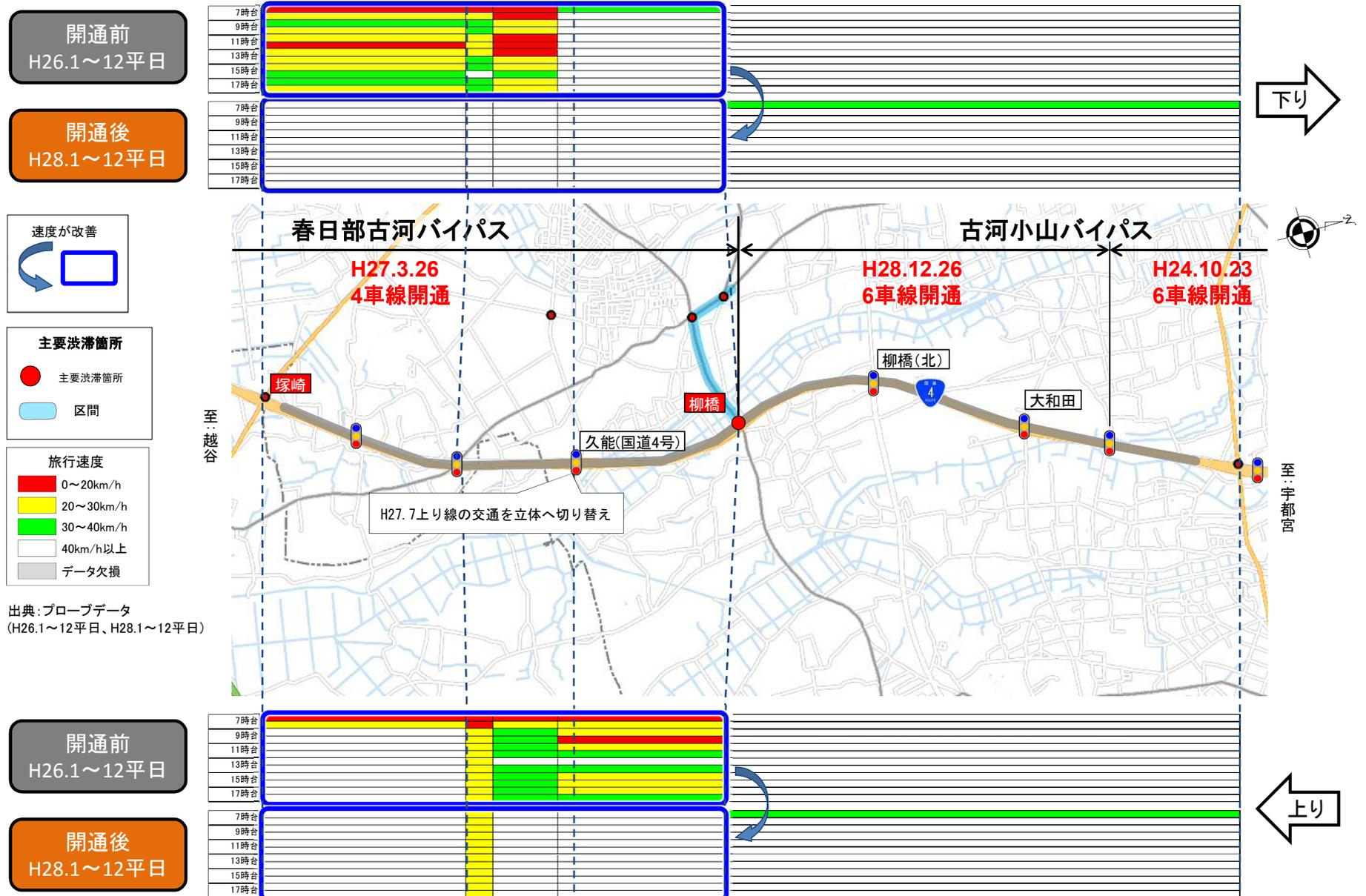
春日部古河バイパスを対策事業に位置づけている主要渋滞箇所

No	管理	路線名	主要渋滞箇所名	市区町村
22	直轄	国道4号	大堤	古河市
50	直轄	国道4号	下山町(南)	古河市
59	直轄	国道4号(新4号国道)	柳橋	古河市
61	直轄	国道4号(新4号国道)	上大野東	古河市
72	直轄	国道4号	三杉町	古河市
113	直轄	国道4号(新4号国道)	塚崎	境町
114	直轄	国道4号	大堤(北)	古河市
132	直轄	国道4号	中田町	古河市
134	直轄	国道4号	古河駅入口	古河市
218	直轄	国道4号	大山(北)	古河市



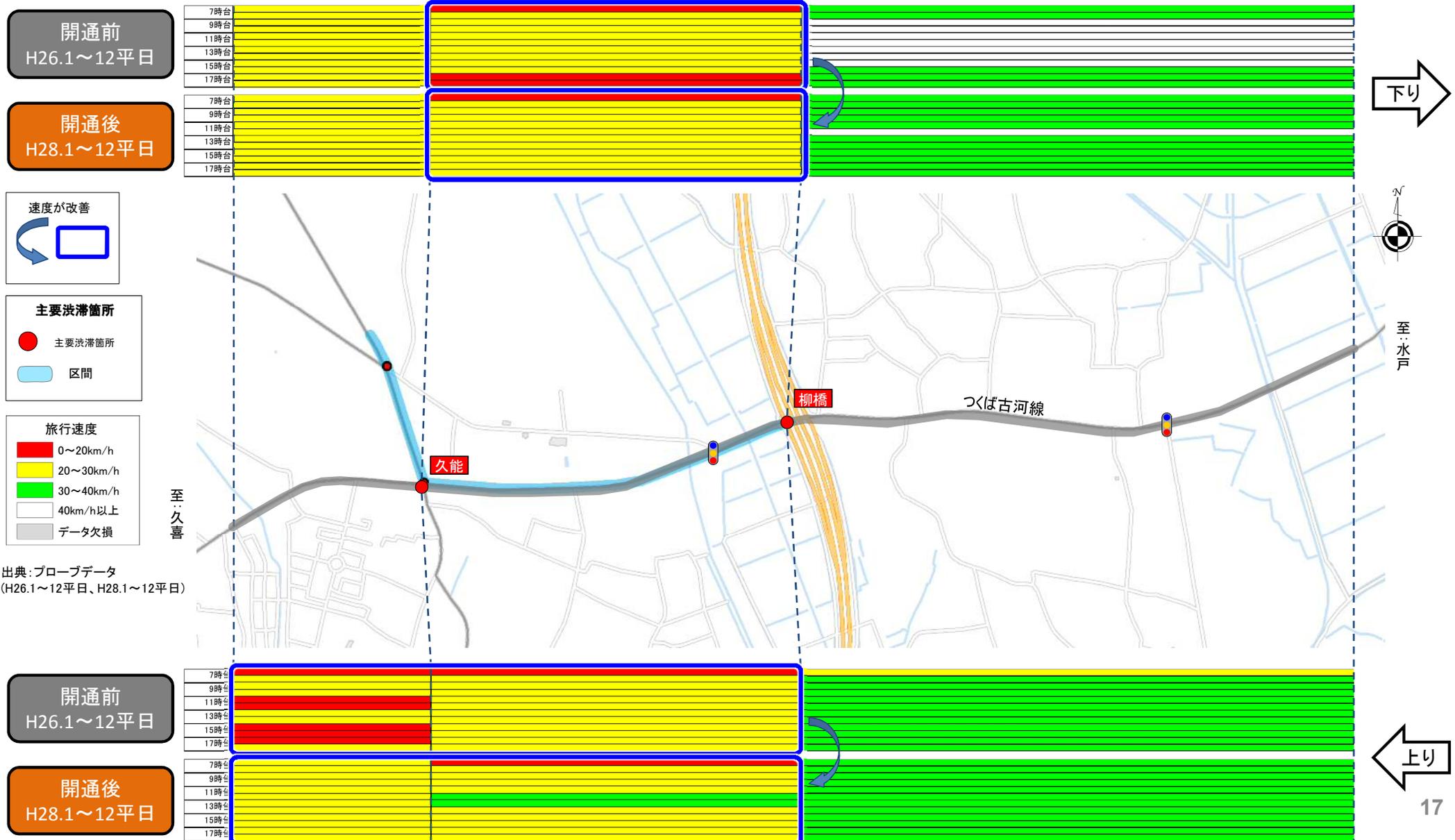
◆国道4号春日部古河バイパスの開通による国道4号柳橋周辺の旅行速度の変化

- 国道4号では、塚崎交差点～柳橋交差点の区間において、上下方向ともに速度低下区間が減少し、速度改善の傾向がみられる。
- 国道4号春日部古河バイパスの開通と、それに伴う久能交差点の立体化の影響によるものと推察される。



◆国道4号春日部古河バイパスの開通による県道つくば古河線柳橋周辺の旅行速度の変化

➤ 国道4号柳橋交差点に接続するつくば古河線の旅行速度をみると、久能交差点及び柳橋交差点を中心として、上下方向ともに旅行速度20km/h以下の区間が減少し、速度改善の傾向となっている。



◆国道4号春日部古河バイパスの開通による主要渋滞箇所への効果確認

- 柳橋交差点は、平日ピーク時の平均旅行速度が指標を下回っていたため、主要渋滞箇所にて特定されていた。
- 今回のモニタリング(H28.1~12)において、全ての指標を上回っており、春日部古河バイパス開通による影響があると推察される。

■モニタリング指標の適合状況

No	路線名	交差点名	市町村名
59	国道4号	柳橋	古河市

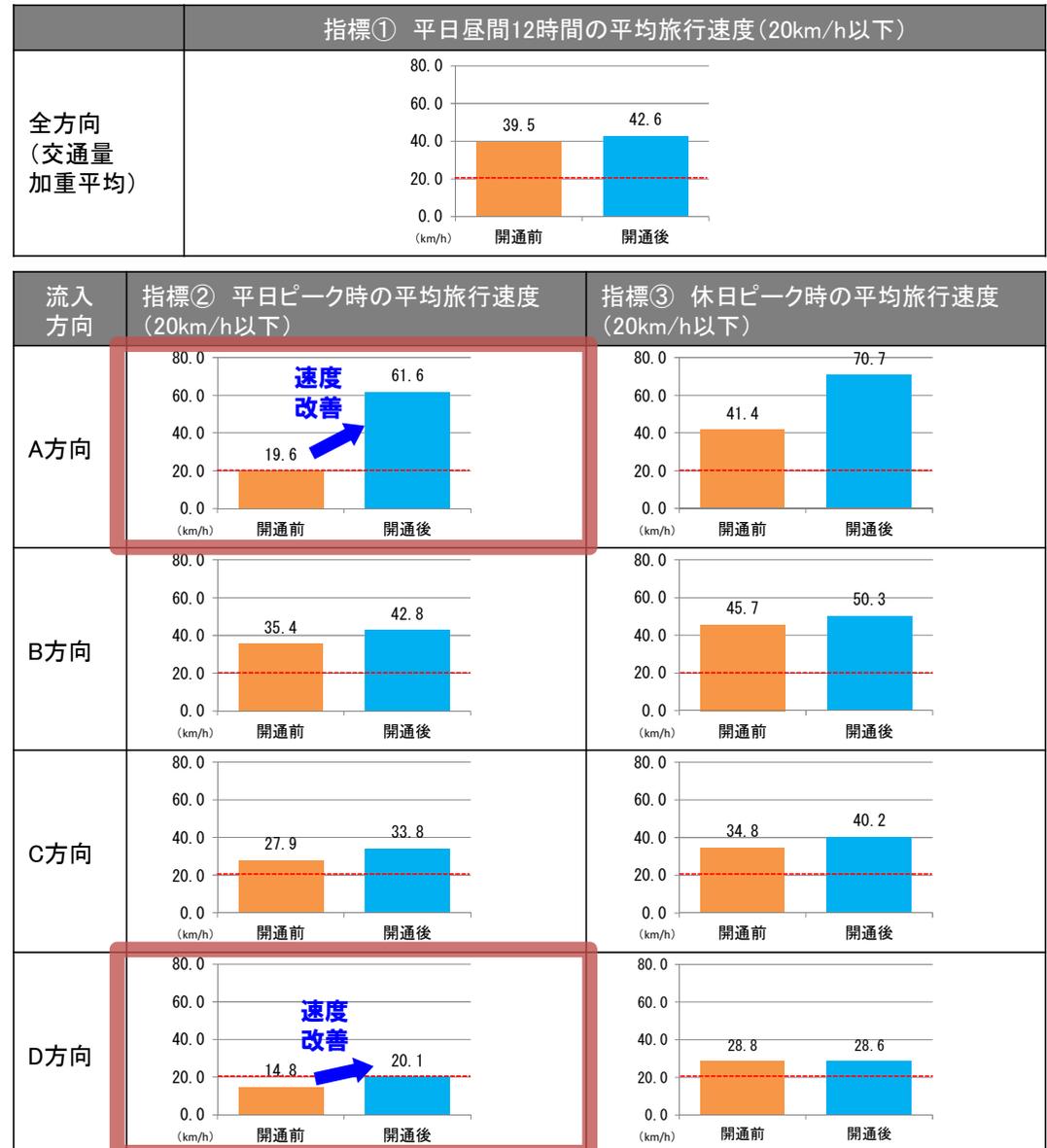
  

指標の適合状況	特定時(H22)	指標① 平日昼間12時間の平均旅行速度 (20km/h以下)	指標② 平日ピーク時の平均旅行速度 (20km/h以下)	指標③ 休日ピーク時の平均旅行速度 (20km/h以下)
		○=指標を下回る		
モニタリング(H28.1-12)	—	—	○ ↓ 速度改善	—



出典：開通前＝主要渋滞箇所特定時データ（プローブデータ(H22)、H22道路交通センサス）  
開通後＝今回のモニタリング結果（プローブデータ(H28.1-12)、H27道路交通センサス）

■各流入方向別の旅行速度の変化



◆ 国道6号土浦バイパス全線4車線整備

- 国道6号土浦バイパスは、茨城県土浦市中から茨城県土浦市中貫に至る延長約8.8kmのバイパス事業。
- 土浦市内の交通渋滞緩和、安全性の確保等を目的として昭和44年度から事業に着手し、平成15年度までに延長約2.9kmが4車線開通。
- 平成29年3月に、残区間5.9kmが4車線開通し、全線8.8kmが4車線開通となった。

【事業概要】

■ 路線／事業名：国道6号／土浦バイパス

■ 延長：8.8km（今回開通延長：5.9km）

■ これまでの経緯

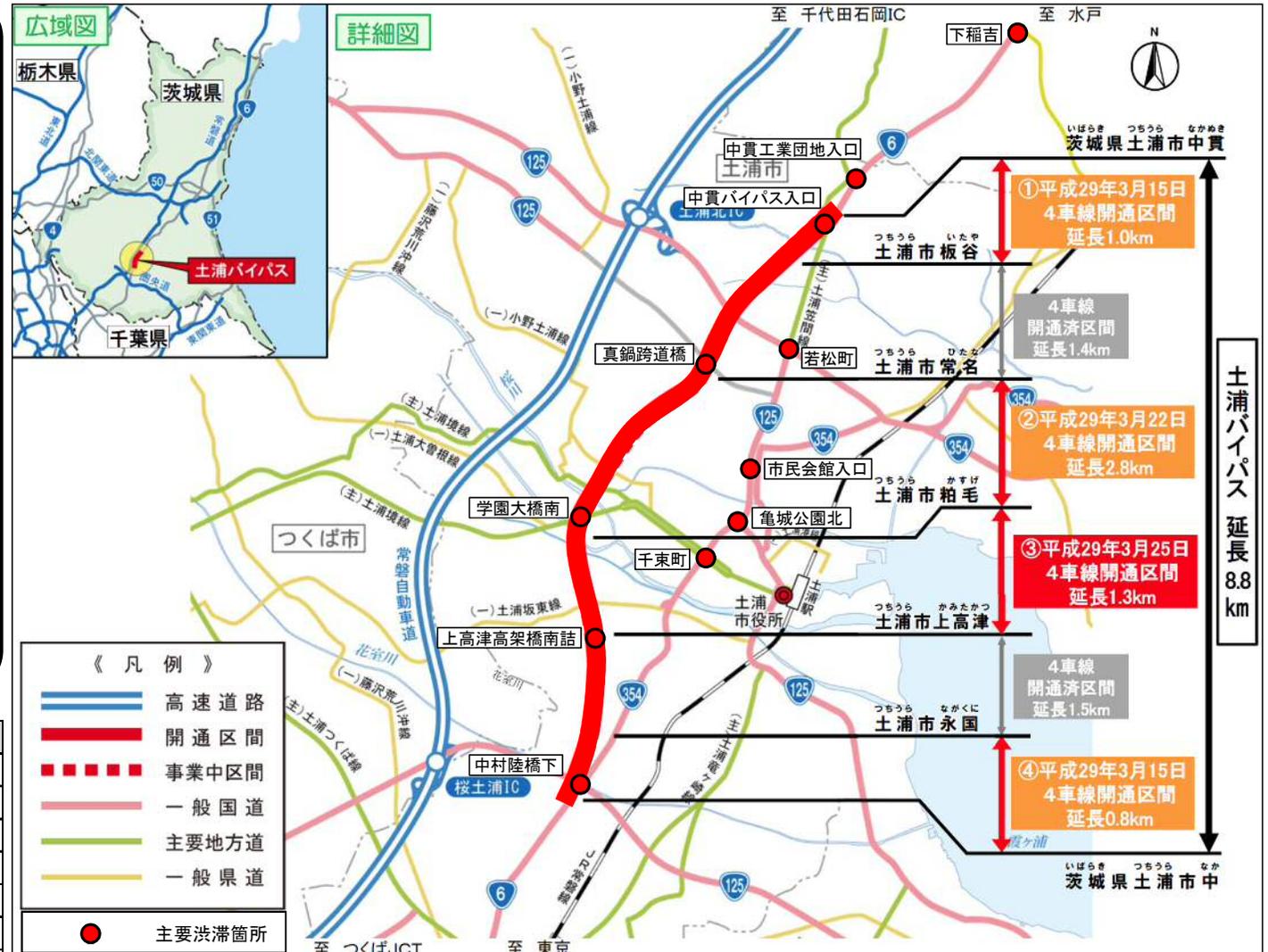
- ・ 昭和44年度 事業着手
- ・ 昭和47年度 用地買収着手
- ・ 昭和48年度 工事着手
- ・ 昭和53年3月30日 部分供用（土浦市常名～中貫）  
L=2.4km 2/4
- ・ 昭和57年3月27日 全線暫定開通（土浦市中～常名）  
L=6.4km 2/4
- ・ 平成2年2月6日 4車線開通（土浦市常名～板谷）  
L=1.4km 4/4
- ・ 平成2年3月12日 4車線開通（土浦市永国～上高津）  
L=1.5km 4/4
- ・ 平成29年3月 全線4車線開通

■ 開通区間（日付は開通日）

- ① 土浦市板谷～土浦市中貫間（1.0km） H29.3.15
- ② 土浦市粕毛～土浦市常名間（2.8km） H29.3.22
- ③ 土浦市上高津～土浦市粕毛間（1.3km） H29.3.25
- ④ 土浦市中～土浦市永国間（0.8km） H29.3.15

土浦バイパスを対策事業に位置づけている主要渋滞箇所

No	管理	路線名	主要渋滞箇所名	市区町村
14	直轄	国道6号	中村陸橋下	土浦市
26	都道府県	国道354号	千束町	土浦市
52	直轄	国道6号	中貫バイパス入口	土浦市
57	直轄	国道6号	真鍋跨道橋	土浦市
84	都道府県	国道125号	亀城公園北	土浦市
121	直轄	国道6号	学園大橋南	土浦市
126	都道府県	国道125号	市民会館入口	土浦市
159	都道府県	国道125号	若松町	土浦市
265	直轄	国道6号	上高津高架橋南詰	土浦市



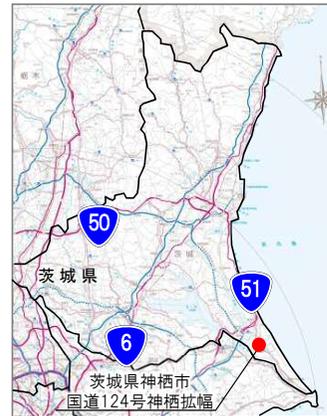
◆国道124号神栖拡幅全線6車線整備

- 国道124号は、鹿島港及び鹿島臨海工業地帯を支える重要な役割を担う幹線道路。
- 神栖拡幅は、渋滞緩和や緊急輸送道路としての機能強化を目的とし、平成27年から6車線化事業に着手。
- 平成29年3月に約5.2kmが6車線開通。

【事業概要】

- 路線名：国道124号神栖拡幅
- 区間：神栖市平泉～神栖市知手
- 延長：5.2km
- これまでの経緯
  - ・平成27年 6車線化工事着手
  - ・平成29年3月 6車線開通

《広域図》



《整備前の状況》



①平泉東交差点付近

《整備後の状況》



③神栖一丁目交差点付近

《事業箇所位置図》

※丸付番号は写真位置を示す



②神栖市役所前交差点付近



④神之池交番前交差点付近



⑤神栖中央公園前交差点付近

神栖拡幅を対策事業に位置づけている主要渋滞箇所

No	管理	路線名	主要渋滞箇所名	市区町村
2	都道府県	国道124号	木崎西	神栖市
6	都道府県	国道124号	知手	神栖市

◆都市計画道路 梅香下千波線(水戸市米沢町)4車線整備

- 都市計画道路梅香下千波線は、県内各地からの県庁舎へのアクセス道路として重要な役割を担う幹線道路。
- 交通集中によって、朝夕には慢性的な渋滞が発生しており、水戸市と県が協力し、4車線化の事業を進行中。
- このうち、平成28年9月に茨城県の事業区間1.2kmが開通。

【事業概要】

- 路線名： 都市計画道路 梅香下千波線  
(県事業区間/水戸市米沢町)
- 区間： 水戸市元吉田町～米沢町地内
- 延長： 1.2km(全長約3.9km)
- 道路幅員：25.0/13.0m(4車線)
- これまでの経緯：
  - ・平成11年度 工事開始
  - ・平成28年9月 県事業区間(L=1.2km)4車線開通

◀ 広域図 ▶



梅香下千波線を対策事業に位置づけている主要渋滞箇所

No	管理	路線名	主要渋滞箇所名	市区町村
238	市町村	市道	(仮称)小門橋	水戸市

◀ 整備前後の状況 ▶



整備前の状況(米沢町東交差点付近)



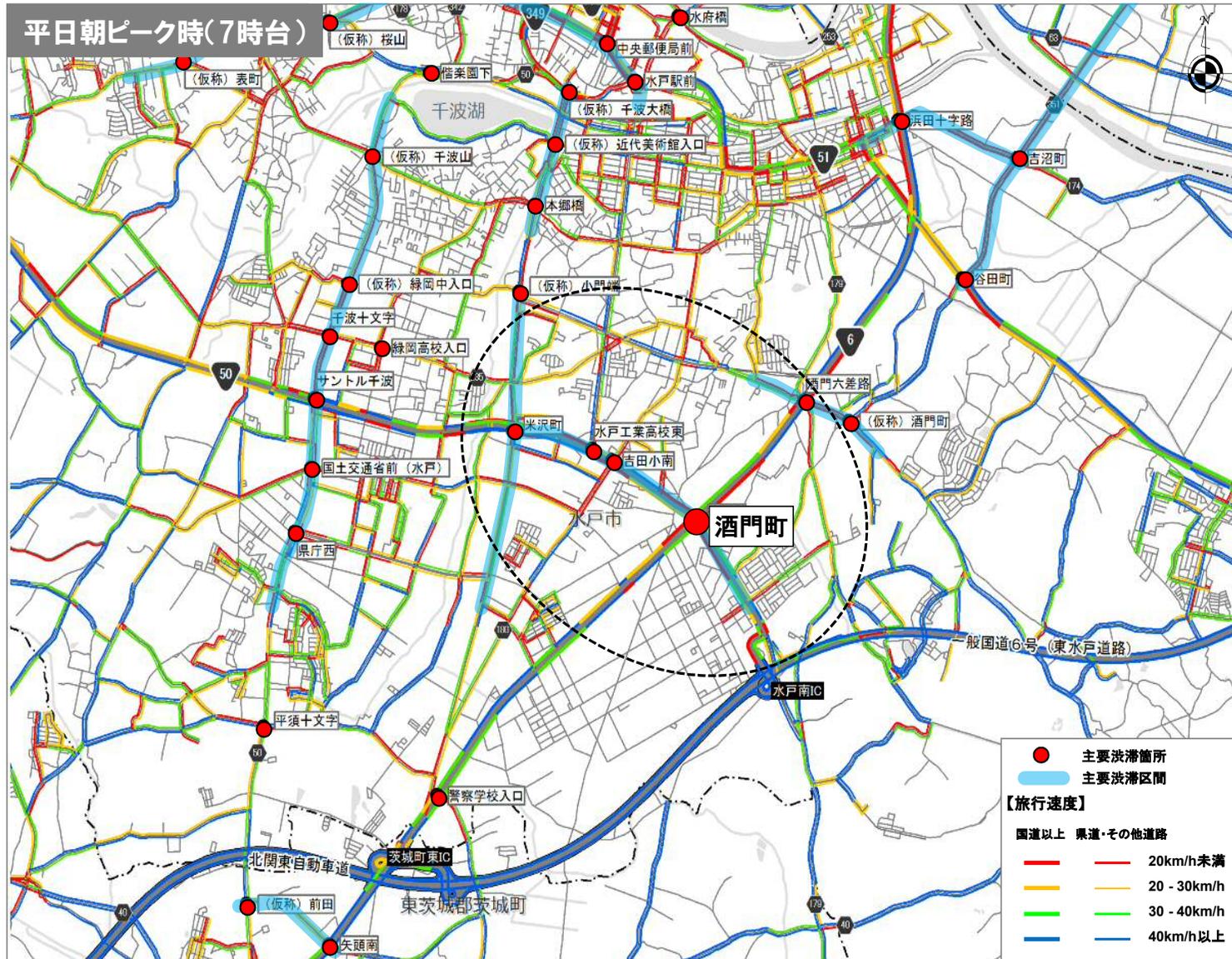
4車線整備完了後の状況(米沢町東交差点付近)



◆国道6号酒門町交差点周辺地区の渋滞対策について

- 酒門町交差点に接続する国道6号と国道50号は、水戸市街地と市外を結ぶ主要な幹線道路。
- 同交差点周辺地域は、中心市街地であるため交通が集中し、主要渋滞箇所・主要渋滞区間が多く点在している。
- このため、朝のピーク時間帯では、旅行速度20km/h未満の区間が多く見受けられる状況。

■酒門町交差点周辺地域の旅行速度状況



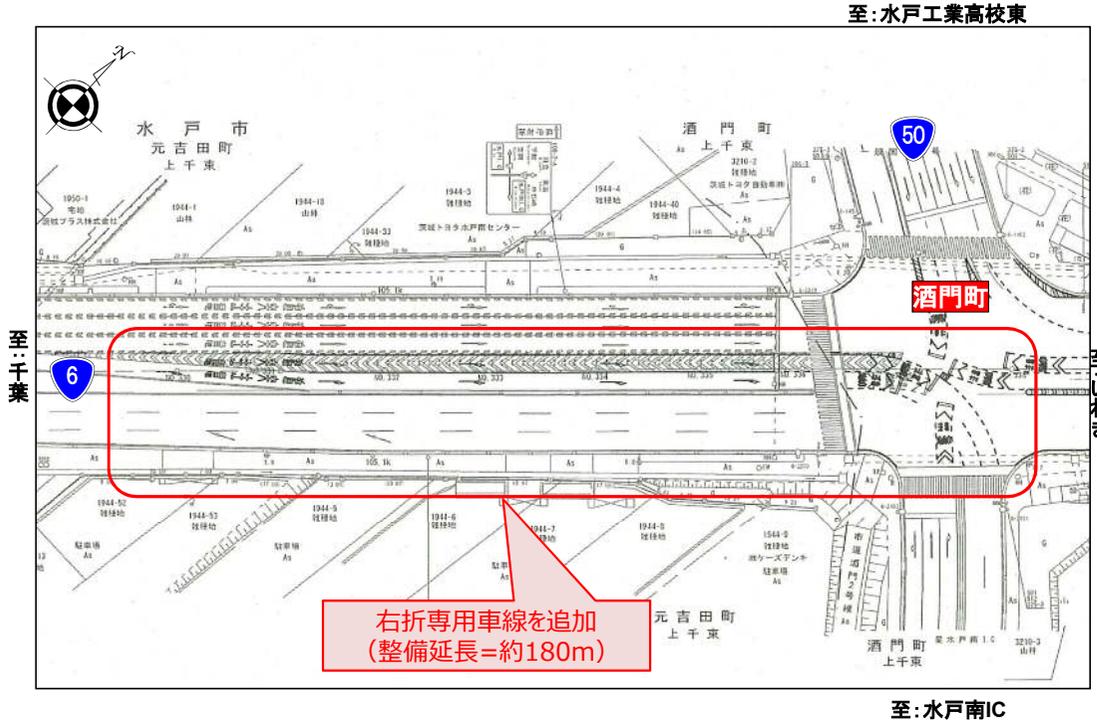
《酒門町交差点の現地状況》



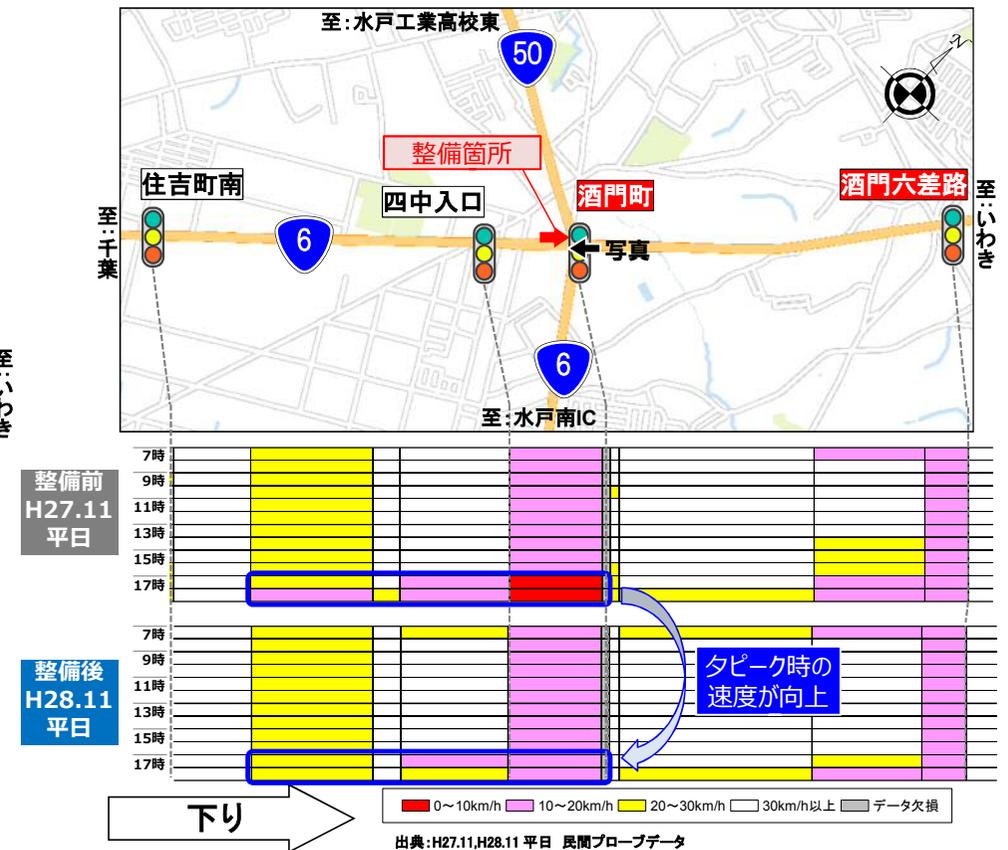
◆国道6号酒門町交差点における短期対策の実施

- H28年10月、酒門町交差点における短期対策として、国道6号下り方向のポストコーンと導流帯を撤去し、右折専用車線を追加。
- 右折車両の走行を円滑化することによって、タピーク時間帯の旅行速度が向上。

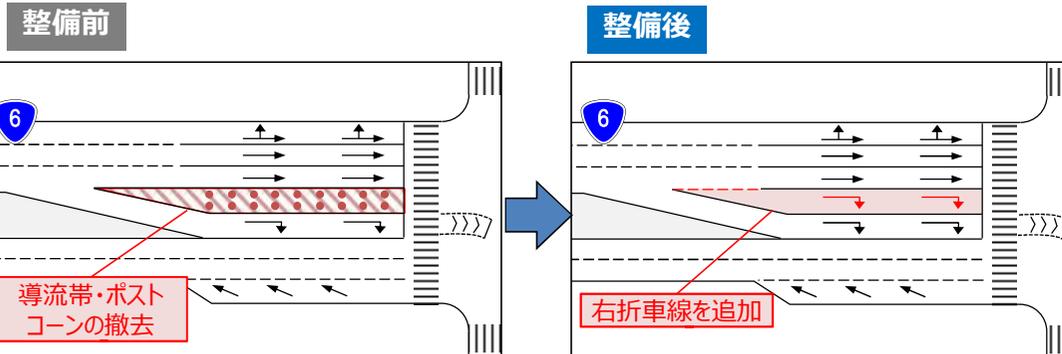
■交差点概要



■国道6号下り線の旅行速度の変化



■対策概要

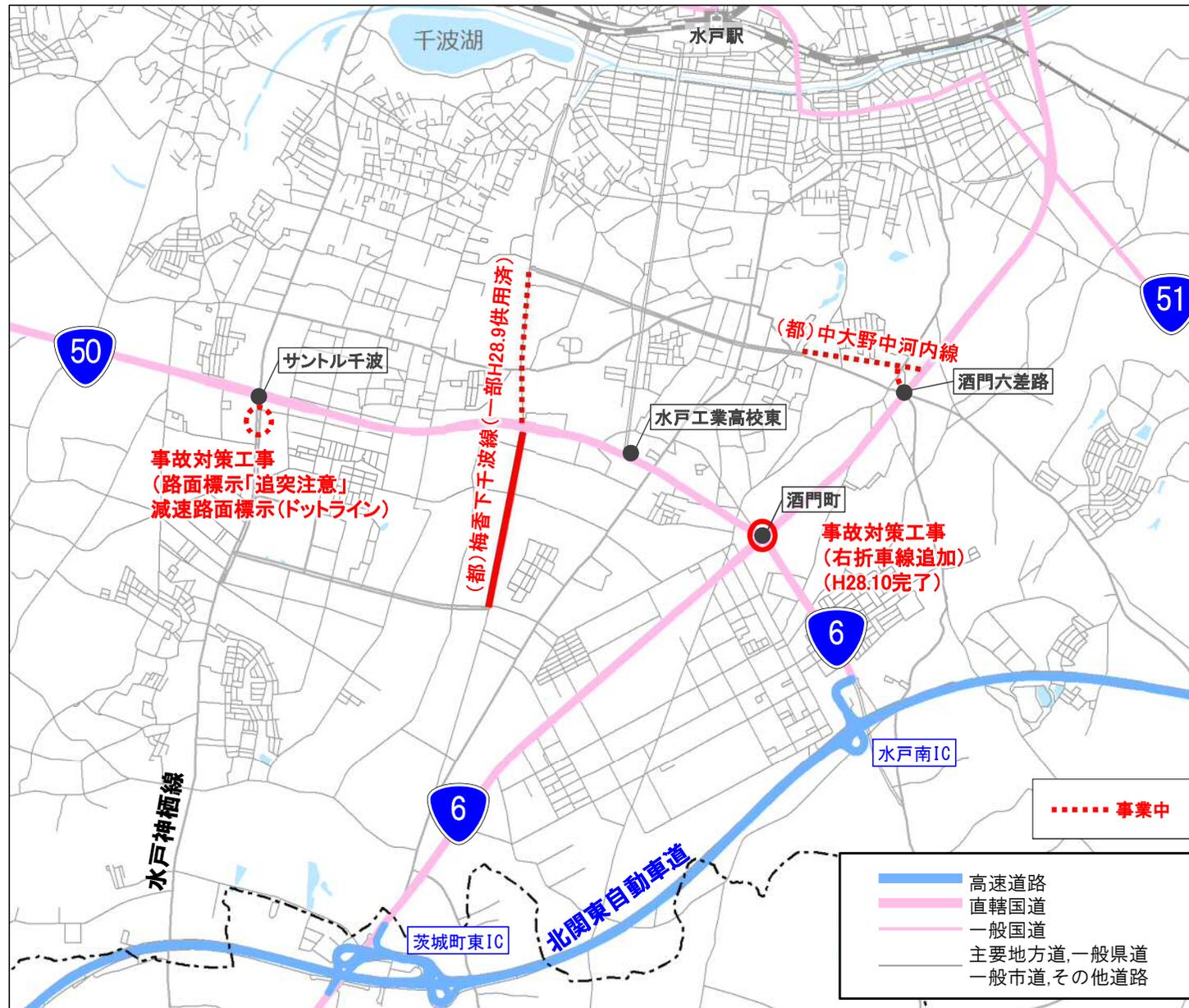


■対策前後の状況



## ◆ 酒門町交差点周辺地区の整備計画について

- 酒門町交差点周辺地区は、連携した整備を行うことで、交通の円滑化が図られるものと考えられる。
- (都) 中大野中河内線や(都) 梅香下千波線等、周辺の道路整備状況を勘案しつつ、立体化を含めた渋滞対策の検討していく。



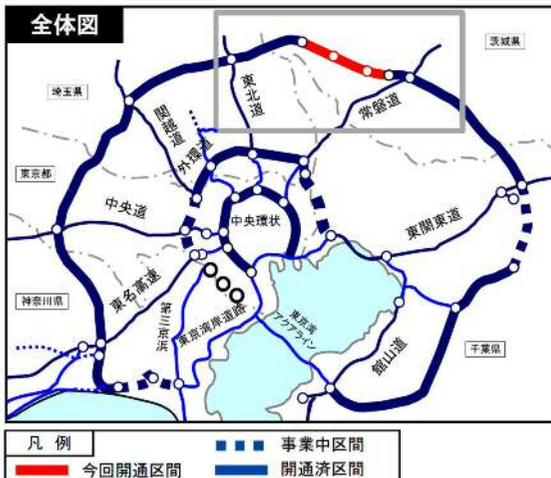
◆圏央道(境古河IC~つくば中央IC)暫定2車線開通による効果検証

- H29年2月26日に、圏央道(境古河IC~つくば中央IC間)が開通。
- 圏央道の利便性が一段と向上し、開通した区間の隣接区間では交通量が2割程度増加。

【開通区間概要】

- 開通区間:  
境古河IC(茨城県猿島郡境町西泉田)  
~つくば中央IC(茨城県つくば市新井)
- 開通日:平成29年2月26日
- 延長:28.5km
- 開通IC:坂東IC、常総IC
- 車線数:暫定2車線

《事業区間位置図》



- 交通量調査=NEXCOデータ
- ・開通前:  
平成29年2月19日(日)~2月25日(土)の日交通量の平均値 ※開通前1週間  
(⑤谷田部IC~つくばJCTについては2/19(日)~2/21(火)データ欠損のため、  
2/22(水)~2/25(土)の日交通量の平均値)
- ・開通後:  
平成29年2月27日(月)~3月5日(日)の日交通量の平均値 ※開通後1週間

《開通前後の交通量の変化》



◆圏央道(境古河IC～つくば中央IC)暫定2車線開通による効果検証

- 圏央道(境古河IC～つくば中央IC間)開通により、広域的な観光交流が徐々に拡大。
- 水戸・偕楽園の梅祭りの来場者からは、圏央道を利用したところ、所要時間の短縮を実感したとの声。  
(八王子JCT→つくばJCT 約15分短縮)
- 来場者数が増加している要因に、圏央道の開通効果があり、今後の観光客増加に期待との声も聞かれる。



《圏央道(境古河IC～つくば中央IC)利用者の声》



(水戸観光協会)

去年に比べ今年の梅祭りの来場者は多い、との声がよく聞かれます。天気、気温など天候に恵まれたこともあります。圏央道の開通も要因の一つと考えています。



(八王子市在住)

以前も来たことがありますが、今回は圏央道を利用したのでスムーズに移動できた。今後は水戸方面の他の観光地に行く機会が増えると思います。

八王子JCT⇒ つくばJCT	都心経由 ルート※1	中央道→首都高 (中央環状線)→ 常磐道	約100分
	圏央道 ルート※2	圏央道	約85分

所要時間:

※1 都心経由ルート:ETC2.0道路プローブデータ(平成29年2月19日(日)～平成29年2月25日(土))から算出した7時～9時の平均旅行時間(速報値)

※2 圏央道ルート : ETC2.0道路プローブデータ(平成29年2月27日(月)～平成29年3月 5日(日))から算出した7時～9時の平均旅行時間(速報値)

## 5. 主要渋滞箇所の見直し

---

◆主要渋滞箇所の見直し

- 茨城県内の主要渋滞箇所については、渋滞対策により改善が見込まれるため、今後どのように扱っていくかを整理していく必要がある。
- 渋滞対策の効果が確認される箇所(渋滞対策箇所かつ今回のモニタリングで指標を上回っている箇所)である柳橋交差点については、主要渋滞箇所から解除することとする。

対応方針の策定



**Plan (計画) 主要渋滞箇所の対策の立案**

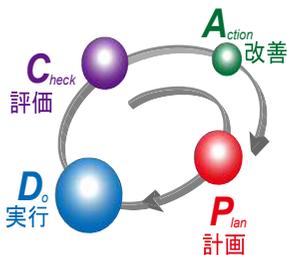
- 各主要渋滞箇所について、各道路管理者や警察が道路利用者の協力を得つつ検討箇所の抽出、渋滞要因の分析、対策を立案
- 各主要渋滞箇所の対策の検討にあたっては、各道路管理者が渋滞状況、対策の方針、今後の対策案、対策案の概要を整理
- カルテの作成・修正

今回の見直し対象  
柳橋



**Action (改善) 主要渋滞箇所の見直し**

- 道路管理者が、モニタリング等による検証・評価を踏まえ、主要渋滞箇所の見直し案を作成
- 茨城県移動性・安全性向上委員会において、主要渋滞箇所の見直しを議論



**Do (実行) 円滑な渋滞対策の実施を実現**

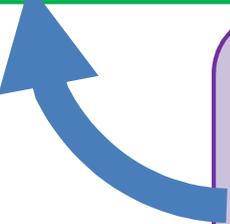
- 各道路管理者が個別に立案した対策に基づき対策を実施
- 他機関の実施策等との連携・調整を図りながら対策を実施



**Check (評価) モニタリング等による検証・評価**

- 最新の交通データに基づく渋滞状況の確認
- 実施した対策の効果について、道路利用者(バス・タクシー・トラック等運輸事業者等)の実感を確認

<ul style="list-style-type: none"> <li>・一定期間選定要件以下</li> <li>・対策終了後、一定期間選定要件以下</li> <li>・対策終了後、選定要件以上</li> <li>・主要渋滞箇所以外の箇所が選定要件以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ 主要渋滞箇所の取り下げ(終了)</li> <li>→ 渋滞対策の終了</li> <li>→ 新たな渋滞対策の検討</li> <li>→ 主要渋滞箇所の追加</li> </ul>
--	---



◆解除箇所の継続モニタリング:西谷貝(国道50号下館バイパス)

【事業概要】

➢ 国道50号下館バイパスは、筑西市内の交通渋滞の緩和と安全性向上を目的としたバイパス及び現道拡幅事業。平成26年10月に筑西市神分地先～栗島地先の約1.6kmが2車線開通し、下館バイパスのバイパス区間の全線約7.6kmが2車線開通となった。

【関連する主要渋滞箇所について】

➢ 国道50号下館バイパスが対策事業として位置づけられていた西谷貝は、前回モニタリング(H27.1～12)において主要渋滞箇所から解除されており、最新データを用いて、効果の継続についてモニタリングを行った。

下館バイパス (L=約10.6km)  
(筑西市下川島～筑西市横塚)

平成2年度	工事着手
平成10年4月	2車線開通(筑西市岡芹地先～川澄地先) L=2.3km
平成15年4月	2車線開通(筑西市川澄地先～横塚地先) L=1.8km
平成23年3月	2車線開通(筑西市栗島地先～岡芹地先) L=1.9km
平成26年10月	2車線開通(筑西市神分地先～栗島地先) L=1.6km
平成27年4月	国道50号旧道部を茨城県と筑西市に移管 L=5.0km



◆旧国道50号の状況 (開通前)

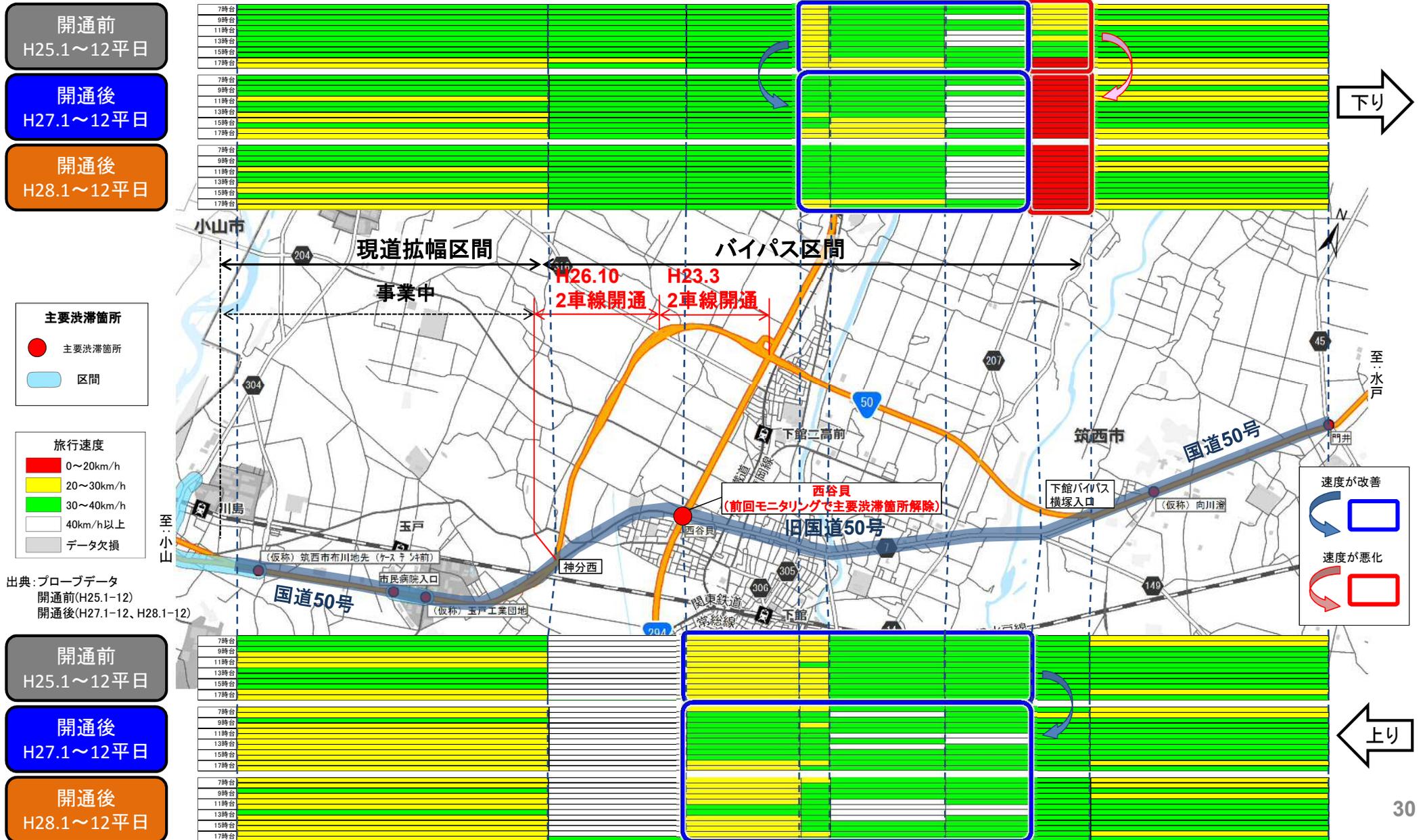


◆旧国道50号の状況 (開通後)



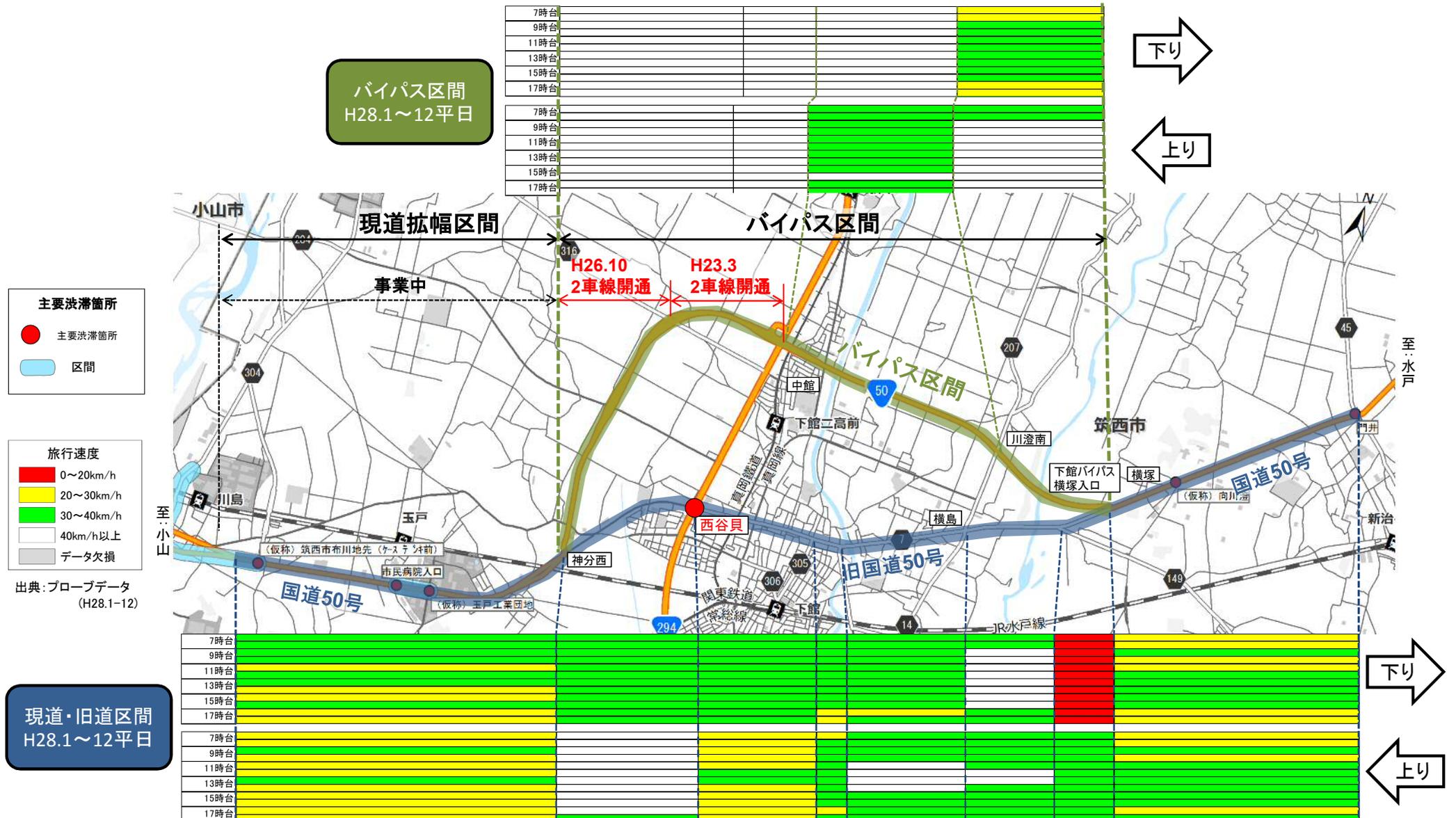
◆解除箇所の継続モニタリング:国道50号～旧国道50号の旅行速度の変化

- 旧国道50号の西谷貝交差点付近では、上下方向ともに速度改善の傾向となっており、H28.1～12においても、速度改善効果が継続していることが窺える。
- 一方、下館バイパス合流部の下館バイパス横塚入口付近では速度低下の傾向。



◆国道50号下館バイパス(バイパス区間)と国道50号、旧国道50号の旅行速度の比較

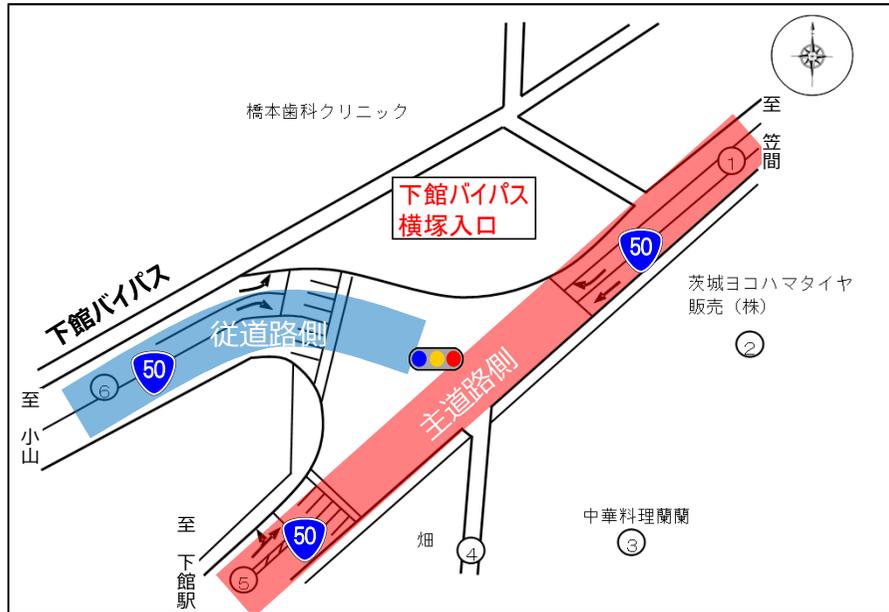
➢ 国道50号下館バイパス(バイパス区間)の旅行速度は、下り・上り方向ともに、概ね40km/h以上である。



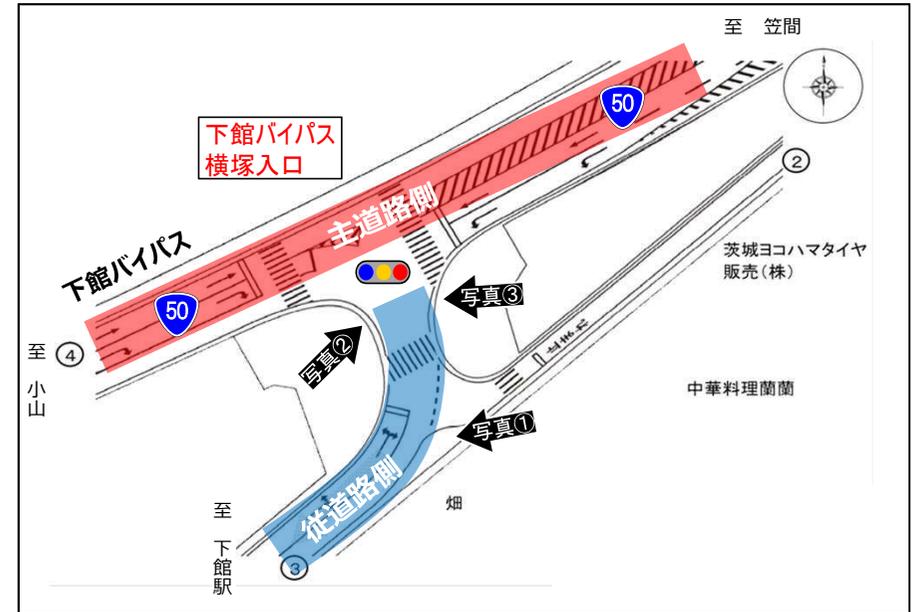
◆下館バイパス開通に伴う主道路の変化(下館バイパス横塚入口交差点)

- 下館バイパス開通に伴い、下館バイパス横塚入口交差点では下館バイパスを主道路として扱う形状に変更。
- 横塚入口交差点の速度低下については、下館バイパス優先の交差点運用に変更したことが原因の1つとして考えられる。

下館バイパス横塚入口交差点形状(開通前)



下館バイパス横塚入口交差点形状(開通後)



◇下館バイパス横塚入口交差点 開通後の状況写真



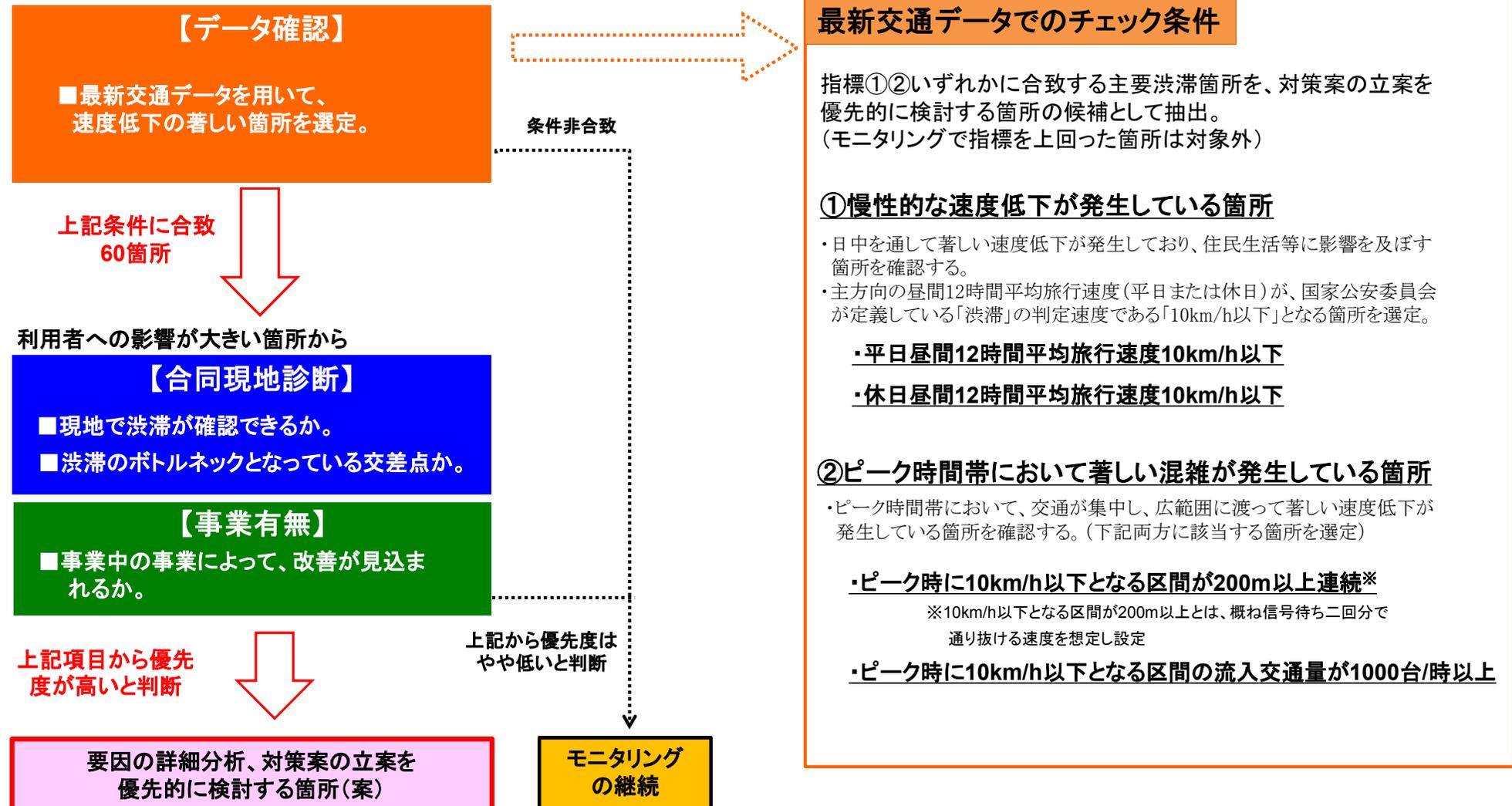
## 6. 優先検討箇所の検討状況

---

## ◆対策案の立案を優先的に検討する箇所の考え方

- 288箇所の主要渋滞箇所について、対策案を検討するための優先順位を検討するため、前回の委員会において、最新の交通データ(H27.1-12プローブデータ)を用いて、速度低下の著しい箇所を抽出。
- 抽出された60箇所(チェック条件の指標①②いずれかに該当)のうち、利用者への影響が大きいことが想定される箇所から合同現地診断を実施し、要因の詳細分析や対策案の立案を優先的に検討する箇所を選定。

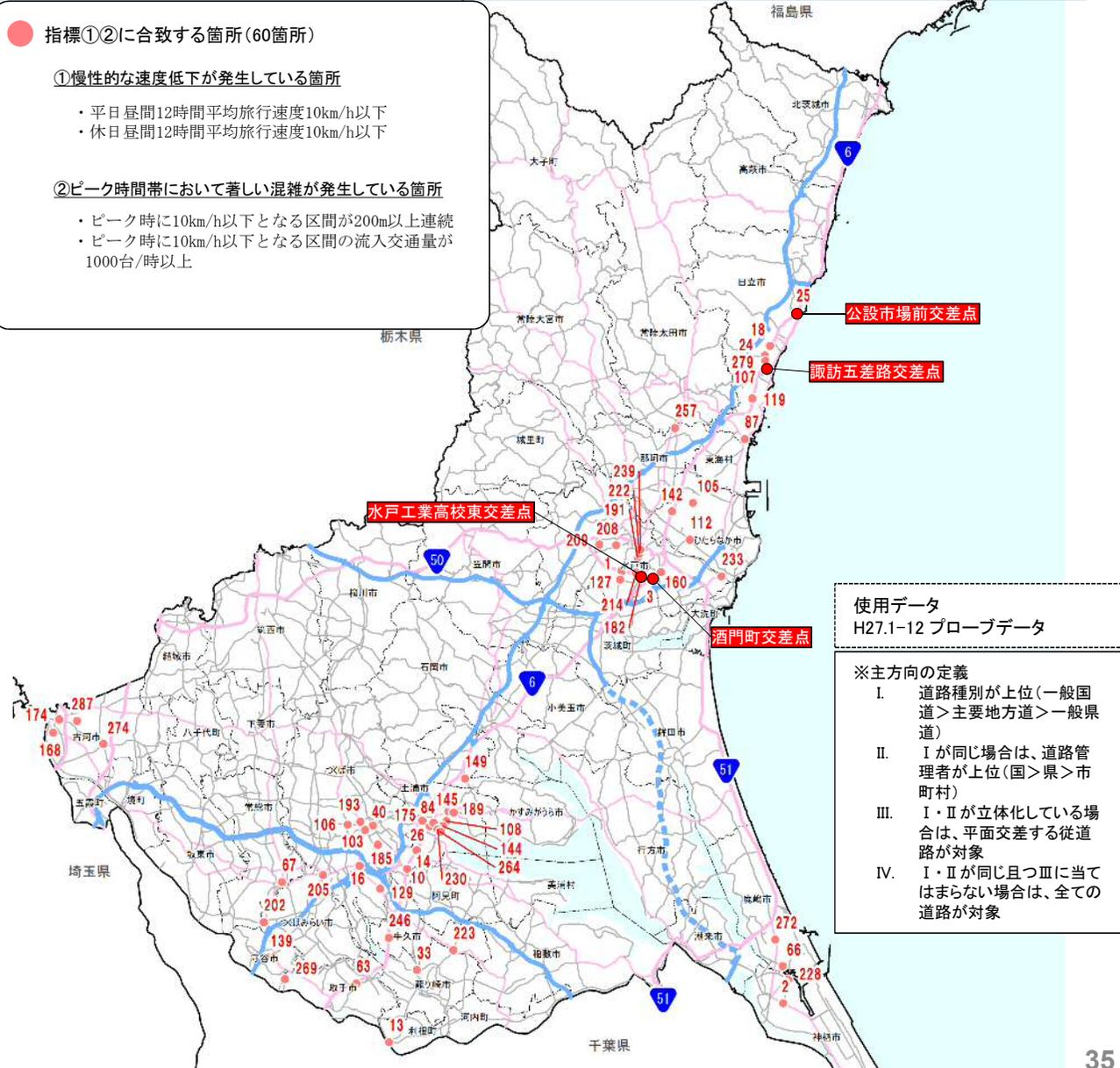
## ■優先順位づけの検討フロー



◆最新交通データによる抽出結果

- 指標①②に合致する60箇所のうち、指標①・②両方に該当し、且つ直轄国道の交差点は、「公設市場前」「諏訪五差路」(日立市)、「酒門町」「水戸工業高校東」(水戸市)の4箇所。
- このうち「公設市場前」は、ピンポイント渋滞対策を検討。「諏訪五差路」は、鮎川停車場線が進行中であり、その動向を注視。
- 水戸市に位置し、同一の主要渋滞区間に含まれる「酒門町交差点」、「水戸工業高校東交差点」を含む周辺地区を合同現地診断候補箇所として選出。

No	箇所名	地域	市町村	道路種別	路線名	指標①に該当	指標②に該当
24	鮎川橋北	県北	日立市	直轄国道	一般国道6号		●
18	尻平	県北	日立市	直轄国道	一般国道6号		●
25	公設市場前	県北	日立市	直轄国道	一般国道6号	●	●
87	留町	県北	日立市	補助国道	一般国道293号	●	●
107	諏訪五差路	県北	日立市	直轄国道	一般国道6号	●	●
119	台原団地入口	県北	日立市	直轄国道	一般国道6号		●
279	油樋子	県北	日立市	直轄国道	一般国道6号		●
112	金上十字路	県北	ひたちなか市	主要地方道	水戸勝田那珂湊線	●	
105	高場十字路	県北	ひたちなか市	その他道路	-	●	
142	下田彦南	県北	ひたちなか市	直轄国道	一般国道6号		●
257	額田北	県北	那珂市	補助国道	一般国道349号	●	
3	酒門町	県央	水戸市	直轄国道	一般国道6号	●	●
1	サントル千波	県央	水戸市	主要地方道	水戸神栖線	●	
233	湊大橋前	県央	水戸市	補助国道	一般国道245号		●
127	県庁西	県央	水戸市	主要地方道	水戸神栖線	●	
160	(仮称)酒門町	県央	水戸市	一般県道	下入野水戸線	●	
182	水戸工業高校東	県央	水戸市	直轄国道	一般国道50号	●	●
191	本郷橋	県央	水戸市	その他道路	-	●	
208	見和1丁目南	県央	水戸市	主要地方道	水戸岩間線	●	
209	(仮称)河和田1丁目	県央	水戸市	その他道路	-	●	
214	米沢町	県央	水戸市	その他道路	-	●	
222	(仮称)近代美術館入口	県央	水戸市	その他道路	-	●	
239	千波大橋	県央	水戸市	その他道路	-	●	
66	(仮称)鹿嶋市泉川地先	鹿行	鹿嶋市	一般県道	粟生木崎線	●	
272	勤労文化会館西	鹿行	鹿嶋市	補助国道	一般国道124号	●	●
2	木崎西	鹿行	神栖市	補助国道	一般国道124号	●	
228	(仮称)鹿島臨海鉄道	鹿行	神栖市	その他道路	-	●	
168	(仮称)牧野地	県西	古河市	補助国道	一般国道354号	●	
274	下大野	県西	古河市	一般県道	古河総和線	●	
174	(仮称)古河駅前広場	県西	古河市	その他道路	-	●	
287	今泉	県西	古河市	その他道路	-	●	
67	新井木	県西	常総市	補助国道	一般国道354号	●	
10	学園東大通り入口	県南	土浦市	直轄国道	一般国道6号	●	
14	中村陸橋下	県南	土浦市	補助国道	一般国道354号	●	●
230	(仮称)土浦駅前西	県南	土浦市	補助国道	一般国道125号	●	
84	亀城公園北	県南	土浦市	補助国道	一般国道125号	●	
26	千束町	県南	土浦市	補助国道	一般国道354号	●	
145	木田余バイパス西入口	県南	土浦市	補助国道	一般国道354号	●	
108	(仮称)湖北1丁目	県南	土浦市	その他道路	-	●	
144	(仮称)川口運動公園	県南	土浦市	一般県道	土浦港線	●	
175	田中町	県南	土浦市	主要地方道	土浦境線	●	
189	木田余跨線橋東	県南	土浦市	その他道路	-	●	
264	(仮称)土浦駅東	県南	土浦市	その他道路	-	●	
33	中根台4丁目	県南	龍ヶ崎市	主要地方道	土浦竜ヶ崎線	●	
63	小浮気	県南	取手市	直轄国道	一般国道6号	●	●
269	(仮称)戸頭	県南	取手市	主要地方道	守谷流山線	●	
223	正直町	県南	牛久市	補助国道	一般国道408号	●	
246	みどり野団地西	県南	牛久市	直轄国道	一般国道6号	●	
129	大井北	県南	つくば市	直轄国道	一般国道6号	●	
205	上菅丸	県南	つくば市	補助国道	一般国道354号	●	
16	榎戸	県南	つくば市	補助国道	一般国道408号	●	
103	学園西	県南	つくば市	補助国道	一般国道408号	●	●
193	春日1丁目西	県南	つくば市	補助国道	一般国道408号	●	
106	研究学園	県南	つくば市	主要地方道	取手つくば線	●	
40	学園東	県南	つくば市	主要地方道	土浦境線	●	●
185	(仮称)洞峰公園	県南	つくば市	その他道路	-	●	
139	天神	県南	守谷市	主要地方道	野田牛久線	●	
149	(仮称)下稲吉小南	県南	かすみがうら市	一般県道	戸崎上稲吉線	●	
202	玉台橋東	県南	つくばみらい市	主要地方道	つくば野田線	●	●
13	栄橋	県南	利根町	主要地方道	取手東総千葉竜ヶ崎線	●	



## 7. ピンポイント渋滞対策について

---

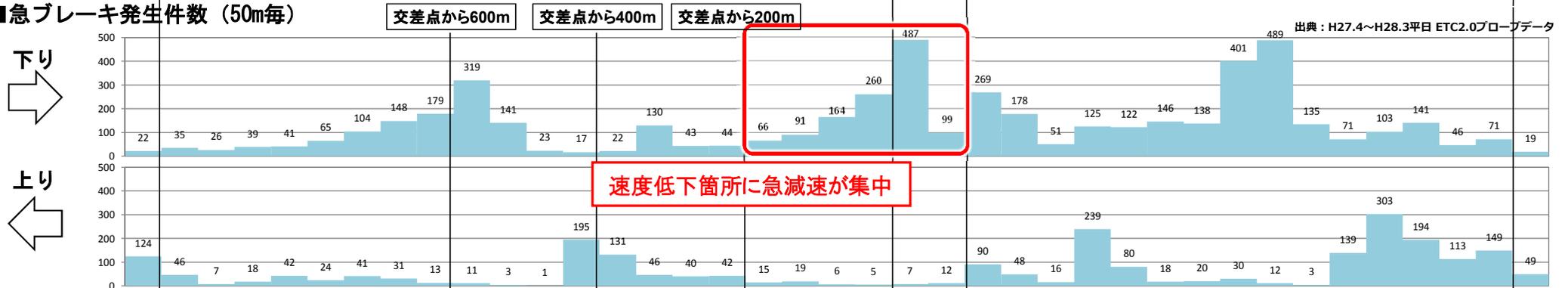
◆国道6号公設市場前交差点(日立市)におけるピンポイント渋滞対策の検討

- 国道6号公設市場前交差点は、交差点近接による容量不足によって、旅行速度の低下に加え、急ブレーキも多く発生しており、移動性・安全性ともに課題が多い状況。
- 主要渋滞箇所の対策として位置づけられている改築事業が完了するまでには、長い年月を要することから、既存の用地内において、少ない費用かつ短期間で効果の発現が期待できる「ピンポイント渋滞対策」を検討。移動性・安全性の両面の課題解決を図っていく。

◀ 広域図 ▶



■急ブレーキ発生件数 (50m毎)



■平日昼間12時間の旅行速度 (50m毎)



